

令和6年度第4回袖ヶ浦市社会教育委員会議

1 開催日時 令和6年12月6日 午後3時00分開会

2 開催場所 袖ヶ浦市役所北庁舎3階中会議室

3 出席委員

委員	平川 真	委員	二宮 義文
委員	田中 雪夫	委員	稲垣 昭彦
委員	木村 育子	委員	佐久間 正博
委員	木曾野 真紀	委員	小泉 康
委員	佐々木 眞由美	委員	中山 正紀
委員	西田 隆司	委員	岡田 康
委員	松井 恭子	委員	畠山 真一

4 欠席委員

委員	在原 潤
----	------

5 出席職員

教育長	鴫田 道雄	生涯学習課長	重田 克己
スポーツ振興課長	大久保 治彦	市民会館長	島田 宏之
郷土博物館長	西原 崇浩	中央図書館長	塩谷 利之
生涯学習課副課長 (文化振興班長)	田中 大介	生涯学習課 社会教育班長	君塚 和枝
生涯学習課主査	飯島 奨		

6 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

7 議題

- (1) 第40回生涯学習推進大会について
- (2) そでがうらわんぱくクエスト事業について
- (3) 令和6年度市民会館・公民館まつりについて

8 報告・連絡

- (1) 令和6年度君津地方社会教育推進大会の開催について
- (2) 令和6年度社会人権教育地区別研修会について（報告）
- (3) 第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会について（報告）
- (4) 各種事業の実施結果について

- ・第37回袖ケ浦美術展
 - ・秋の万葉こどもまつり
 - ・秋のトショロ月間
 - ・袖ケ浦キッズスポーツフェスタ
- (5) 今後の事業の実施予定について
- ・令和7年袖ケ浦市二十歳を祝う会
 - ・新春マラソン大会

9 その他

10 議事

議題(1) 第40回生涯学習推進大会について

【資料1 ページから8 ページを説明】・・・生涯学習課飯島主査

- 田中委員長 : 質疑等あるか。
- 二宮委員 : 千葉県の振興大会で、数名の方より、袖ケ浦市生涯学習推進大会が盛んに行われていることを評価された。更に素晴らしい大会になるようよろしくお願いいたします。
- 田中委員長 : 実践発表は、これから連絡するのか。
- 事務局飯島 : 実行委員会議にて承認後、正式に依頼する。

議題(2) そでがうらわんぱくクエスト事業について

【資料9 ページから12 ページを説明】・・・生涯学習課飯島主査

- 田中委員長 : 質疑等あるか。
- 佐久間委員 : 参加者の保護者の満足度が高いので、これぞ袖ケ浦市！と言える事業だと思う。子どもに予算をつけることは素晴らしい。子どもに予算をつけない自治体には未来がないと感じる。どんな形でも良いので残してほしいと思う。
- なお、9月連休や10月秋休みでの実施は難しいのか。
- 事務局飯島 : 今までカウンセラーは教員に依頼していたので、夏休みは比較的余裕がある時期だったが、秋に移すことでカウンセラーへの負担が大きくなることが懸念される。
- 佐久間委員 : ボランティアや地域の人達で補填し、進めるのはどうか。
- 事務局飯島 : 他に依頼できるのであれば検討する余地はあると思う。
- 二宮委員 : カウンセラーの方も、経験者などが多くいるので、ぜひ検討してほしい。
- 鵜田教育長 : 外の人から見て、この事業をどう捉えているのか等、率直なご意見を頂きたい。
- 佐々木副委員長 : ネックは暑さだと思うが、実際歩く時間帯はどうだったのか。
- 事務局飯島 : 早朝に歩みを進めるようにしていたせいか、去年は朝食を抜い

たケースもあった。今年は食事をしっかり摂ることも注視していた。

佐々木副委員長：暑さに対してはシーズンをずらすことがベストとは思いますが、アイデアが難しい。

西田委員：温暖化により、この時期に事業を行うと従前とは違う形でしか実施できない。十分な暑さ対策、暑さに対応する装着具などを上手く使うなど最善の対応をして実施していくしかないと思う。

二宮委員：歩く、宿泊等は実施日が限られ、自由度が狭まる。本来の目的は何を体得すべきかを考え、形を変えた打開策も必要ではないか。

佐久間委員：暑さの中、無理に活動するのは良くない。命にかかわることも子ども達に知ってもらわないといけないと思う。

若い世代に投資してくれる市であってほしい。

わんぱくに拘っていないが、別の形で還元できるような事業、非日常体験できるような機会があってほしいと思う。

また、もう少し対象人数を増やせないか、間口が広ければ良いと思う。ただ、講話のように受け身ではなく、やってみたいとポジティブに感じて参加するような能動的な事業であってほしい。

平川委員：学校現場から申し上げると、この事業は何回も参加したいと言う子もいて、大変貴重な経験ができる場だと感謝している。

ただ、昨年あたりから暑すぎて水泳ができなくなった。プールで身体を冷やすではなく、暑さ指数を超えるとプールにも入れなくなった。今年のわんぱくクエストも、大変な暑さの中で開催され、スタッフのおかげで無事に終わったが、5年生対象の2泊3日の自然体験学習も多くの学校が1泊になっている状況であり、事業を見直していく一つの過渡期にきていると思う。

対象人数を増やすとなると、カウンセラーの増員が必要になり、学校サイドとしては、カウンセラー選出も容易ではない。教員を目指す大学生やサークル、OB等と連携してみてはどうか。

小泉委員：行動範囲が袖ヶ浦市ではなくなってしまうが、涼しい地域で実施したらどうか。

佐久間委員：安全対策で、雷対策はマニュアルの中にあるか。

二宮委員：雷対策もある。スマートフォンを見ながら天候を確認するなど、色々考えながら実施している。

佐々木副委員長：わんぱくの良い所は、自主性を大事にして、危険でない限り大人は口出ししていない。自分達で判断して歩みを進めて行く、そういう大切な経験をさせている。

- 木曾野委員：昨年、娘が参加した。時期について、ゴールデンウィークが良いのではないかと saying いた。
- 岡田委員：色々議論して進めてもらえば良いと思う。
- 鵜田教育長：執行部も色々な可能性を探りたい。20年以上続けてきた事業を、魂は大事にしながら、対策して続けるのか、形を変えて新しく出発をするのか新たな提示ができたらと思う。

議題（３）令和６年度市民会館・公民館まつりについて

【追加資料１ページから１９ページを説明】・・・・島田市民会館長

- 田中委員長：質疑等あるか。
見に行った方は感想等をお願いしたい。
- 二宮委員：平岡・文化スポーツまつりでは、初日は雨だったが、沢山来場してくれた。食べ物を扱った模擬店も途切れることなく出店していた。サークル発表会になると人の流動があったので、入口で呼びかけを行った。若い人から実行委員以外でも手伝いできることあれば言って下さいという声を頂いた。
- 稲垣副委員長：市民会館では、最後にみんなで合唱してフィナーレを飾った。このような形のフィナーレは初めてで、とても印象的で良かった。他の公民館まつりも見に行ったが、皆さん頑張っていて賑わっていた。
- 田中委員長：子ども会で縁日を出店したが、午前中に売り切れ、早期終了となってしまった。来年度は量を増やすなど見直したい。
- 稲垣副委員長：市民会館まつりで、駐車場の混雑が目立った。２日目に市営球場の使用があった。市民会館で大きなイベントがある場合、利用調整は出来なかったのか。
- 島田市民会館長：スポーツイベントの中止決定に伴い、市営球場の予約が早期に解除されてしまったのが要因である。配慮が足らなかった。今後同じようなケースの際は、連絡を密にして対応したい。
- 畠山委員：一方で、市民会館でイベントある時、スポーツ施設は空いているのに使えないという意見もある。
- 佐々木副委員長：市民会館まつりの駐車場の件、昭和・奈良輪小の合唱でかなり混雑したと予想する。事前の呼びかけで少しは注意喚起になると思う。
- 大久保スポーツ振興課長：大きなイベントや大会で、常に駐車場問題はあるので、情報交換をしながら進めている。地域住民の苦情等も配慮しながら、総合的に考えて判断していく。

報告・連絡（１）令和６年度君津地方社会教育推進大会の開催について

【資料１３～１６ページを説明】・・・・事務局君塚

事務局君塚 : この場で参加表明して下さる方は、お願いしたい。
(委員6名が参加表明)

田中委員長 : 参加予定の方は、令和7年1月26日によろしくお願いしたい。

報告・連絡(2) 令和6年度社会人権教育地区別研修会について(報告)

【資料17ページを説明】・・・・・・事務局君塚

事務局君塚 : 今回参加された方2名から報告をお願いしたい。

平川委員 : 初めての参加だったが、色々な考え方があると感じた。質問もバラエティーに富んでいた。学校でも大切な部分であるので、更に勉強していきたいと思う。

畠山委員 : 改めて、人権の大切さを考えさせられた。

報告・連絡(3) 第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会について(報告)

【資料18、19ページを説明】・・・・・・事務局君塚

事務局君塚 : 今回参加された方3名から報告をお願いしたい。

二宮委員 : 全国研究大会を兼ねた関東甲信越静社会教育研究大会が茨城県にある水戸市民会館で行われた。東日本大震災で一部壊れたが、新しく建てられ、立派な会館だった。
市県民が居間みたい利用できるコンセプトで建てられている。木造で落ち着いていて、予約がなくても打合せ等ができる環境になっている。
当日1,000人ほど参加された。私は、全国大会・シンポジウム・情報交換会に参加した。皆と意見交換ができ、とても有意義だった。

佐々木副委員長 : 分科会に参加した。印象に残った事例発表は、他所から鹿児島県に嫁ぎ、友達もいなくひとりぼっちで、更に子育てしていたという方が、自分で必要なことをどんどん相談し、行政や知人など人を巻き込んで、視野を広げていく凄さに圧倒された。若い世代で30代位のエネルギッシュな方だった。SNSの発信力の強さを利用して今の時代らしいと感じた。

田中委員長 : 分科会では、社会教育委員の役割を聞いた。東京都あきる野市の事例で、毎年「サマーチャレンジ」という10日間で100キロを踏破するという事業があり、袖ヶ浦市でいう「わんぱくクエスト」に似たものだった。そこでも経験者の高校生や大学生がスタッフとして参加していた。
茨城県ひたちなか市の事例で、社会教育委員会が年2回の開催で、足りない年は追加で行うこともあるが、場所は役所内ではなく、どこかへ行くなどフランクな形で開催している。会議の

あり方も様々だと感じた。

二 宮 委 員 : 令和9年度の関東甲信越社会教育研究ブロック大会が千葉県で行われる。現在、会場選定を行っているが、どこも難しい状況である。袖ヶ浦市民会館で実施となった際には、ご協力をお願いしたい。

報告・連絡（４）各種事業の実施結果について

・第37回袖ヶ浦美術展 ・ ・ ・ ・ ・ 生涯学習課田中副課長（文化振興班長）

田中委員長 : 質疑等あるか。

見に行った方は感想等をお願いしたい。

木 村 委 員 : 絵画で出品させて頂いている。とても励みになっている。

末永く継続され、市民の方々に潤いを与える場になることを希望している。

佐々木副委員長 : 出品作品に知っている方の名前があると身近に感じられる。

工芸のクオリティが高く、文化のまちだと感じた。出品料を払ってまで出品される志の高さを知った。

二 宮 委 員 : 作品のレベルが高い。

松 井 委 員 : とても素晴らしいが、お客が少ない。出品する方の高齢化で出品数が減っている。学生の部を作ったり、袖ヶ浦高校書道部の招待作品などを出したりすれば、増客も見込め、色々なお客さんに見て頂くチャンスになるのではないかと思った。

田中副課長 : 出展の資格が決まっているので、実行委員の方で検討したいと思う。

・秋の万葉こどもまつり ・ ・ ・ ・ ・ 西原郷土博物館長

田中委員長 : 質疑等あるか。

木曾野委員 手作り感溢れる良いお祭りだと思った。

・秋のトショロ月間 ・ ・ ・ ・ ・ 塩谷中央図書館長

田中委員長 : 質疑等あるか。

松 井 委 員 : 11月9日に中央図書館で開催した朗読会「星野富弘さんを偲んで」に参加した。「素敵な会でした」と参加者より感想を頂いた。

・袖ヶ浦キッズスポーツフェスタ ・ ・ ・ ・ ・ 重田生涯学習課長

田中委員長 : 質疑等あるか。

（質疑等なし）

報告・連絡（５）今後の事業の実施予定について

・令和７年袖ヶ浦市二十歳を祝う会【資料２５ページを説明】

・・・・・・・・島田市民会館長

田中委員長：質疑等あるか。

稲垣副委員長：二十歳の代表者挨拶があるが、各会場での挨拶を二十歳のメッセージとして市のホームページに掲載するなど広く紹介することを検討して頂きたい。

島田市民会館長：各実行委員に周知し、検討していきたいと思う。

・新春マラソン大会【資料２６～２７ページを説明】

・・・・・・・・大会事務局畠山委員

田中委員長：質疑等あるか。

小泉委員：目的をはっきり出した方が良い。広い世代でやっていることをアピールして欲しいと思う。

１１ その他

事務局君塚：小泉委員より「袖ヶ浦市社会教育活性化試案」が提出されたので添付用紙またはＱＲコードからご意見の提出をお願いしたい。次回の会議の検討内容をまとめたいと考えている。

また、１１月１９日に開催された袖ヶ浦市表彰式において、二宮委員が自治功労表彰された。

木村委員：袖ヶ浦市音楽協会より１２月８日にかうら邦楽合奏団コンサートが開催されるので、ぜひご来場いただきたい。

島田市民会館長：市民会館の開館５０周年記念事業として、２月２８日にＮＨＫ「東京落語会」の公開収録が行われる。ぜひ申し込みいただきたい。

午後４時５０分閉会

令和6年度第4回

社会教育委員会議

日 時 令和6年12月6日（金）

午後3時00分～

場 所 袖ヶ浦市役所北庁舎3階中会議室

次 第

- 1 開会のことば
- 2 委員長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 議 題
 - （1）第40回生涯学習推進大会について
 - （2）そでがうらわんぱくクエスト事業について
 - （3）令和6年度市民会館・公民館まつりについて（資料当日配布）
- 5 報告・連絡
 - （1）令和6年度君津地方社会教育推進大会の開催について
 - （2）令和6年度社会人権教育地区別研修会について（報告）
 - （3）第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会について（報告）
 - （4）各種事業の実施結果について
 - ・第37回袖ヶ浦美術展（資料当日配布）
 - ・秋の万葉こどもまつり
 - ・秋のトショロ月間
 - ・袖ヶ浦キッズスポーツフェスタ
 - （5）今後の事業の実施予定について
 - ・令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会
 - ・新春マラソン大会
- 6 その他
- 7 閉会のことば

令和 6 年度第 4 回

社会教育委員会議 資料

日 時 令和 6 年 1 2 月 6 日（金）

午後 3 時 0 0 分～

場 所 市役所北庁舎 3 階中会議室

目 次

次第4 議 題

- (1) 第40回生涯学習推進大会について・・・・・・・・・・・・・・ P 1 ～ P 8
- (2) そでがうらわんぱくクエスト事業について・・・・・・・・・・・・ P 9 ～ P 1 2
- (3) 市民会館・公民館まつりについて・・・・・・・・・・・・・・ (当日配布)

次第5 報 告 ・ 連 絡

- (1) 令和6年度君津地方社会教育推進大会の開催について・・・・・ P 1 3 ～ P 1 6
- (2) 令和6年度社会人権教育地区別研修会について（報告） P 1 7
- (3) 第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会について（報告）
P 1 8 ～ P 1 9
- (4) 各種事業の実施結果について
 - ・ 第37回袖ヶ浦美術展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (当日配布)
 - ・ 袖ヶ浦キッズスポーツフェスタ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 0 ～ 2 1
 - ・ 秋の万葉こどもまつり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 2
 - ・ 秋のトショロ月間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 3 ～ P 2 4
- (5) 今後の事業の実施予定について
 - ・ 令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 5
 - ・ 新春マラソン大会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2 6 ～ P 2 7

第 40 回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会 実行委員名簿

No.	選出 区分	実行委員	
		所 属 団 体	名 前(敬称略)
1	社会 教育 関係 団体 の 代 表	袖ヶ浦市PTA連絡協議会	磯野 恵美
2		袖ヶ浦市スポーツ協会	畠山 真一
3		袖ヶ浦市文化協会	藤巻 礼子
4		袖ヶ浦市子ども会育成連絡協議会	友田 賢司
5		袖ヶ浦市ボーイスカウト育成会	鍋川 早苗
6		ガールスカウト千葉県87団育成会	笈川 真由美
7		袖ヶ浦市レクリエーション協会	長谷川 恵美子
8		袖ヶ浦市少年野球連盟	境屋 邦夫
9		袖ヶ浦市サッカー協会	泉 理沙
10		ターゲットバードゴルフ協会	中山 敏男
11		袖ヶ浦市音楽協会	早川 敦
12	学校 教育 関係 者	千葉県立袖ヶ浦高等学校	米澤 成美
13		袖ヶ浦市小中学校長会	柳井 美重子
14	学 識 経 験 者	袖ヶ浦市社会教育委員	松井 恭子
15		袖ヶ浦市公民館運営審議会	杉浦 智子
16		袖ヶ浦市郷土博物館協議会	今井 恵子
17		袖ヶ浦市立図書館協議会	武井 隆文
18		袖ヶ浦市スポーツ推進委員協議会	永島 和彦
19		袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会	葛田 圭亮
20		袖ヶ浦市社会福祉協議会	緒形 清香
21	自治連 関係者	袖ヶ浦市自治連絡協議会	西田 隆司
22	行政 関係者	袖ヶ浦市社会教育委員長	田中 雪夫

第40回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実施要項

1. 趣旨

少子高齢化・都市化・情報化が進み、地域や人どうしの結びつきが希薄になりつつある昨今、以前のように他者と深く関わりながら生きていくことは、より困難になりつつあります。

流動化と孤立化に代表される社会変化の中では個人のニーズが重視される反面、つながり関わる中で生まれる“絆”は、人生をより豊かで生きがいのあるものに変えていく力を持っています。

袖ヶ浦市では、市内にある社会教育関係機関、団体、そして個人が緊密につながりあい、支えあいながら幅広く学習機会を提供しあうことで、人々が、いつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に活かされるような地域社会を目指しています。

このような中、生涯を通して学習することの意義について市民の理解を一層深めるとともに、学習意欲の向上と学習活動への参加の促進を図ります。

2. 大会テーマ

「学び つながり 支えあうまち そでがうら」

3. 主催 袖ヶ浦市社会教育委員 袖ヶ浦市教育委員会

4. 主管 袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員会

5. 期日 令和7年2月8日（土）

6. 会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール

7. 日程 12:30 ～ 13:00 受付

13:00 ～ 14:20 【第1部】

- (1) 開会のことば（袖ヶ浦市社会教育委員長）
- (2) 生涯学習奨励賞授与・市長あいさつ
- (3) 社会教育功労感謝状贈呈・教育長あいさつ
- (4) 来賓祝辞（県議会議員・市議会議員）
- (5) 実践発表

～休憩～

14:30 ～ 16:00 【第2部】

(6) 記念講演

（第43期・第2回市民三学大学講座）

演題：「がんばらない生き方～生きているとはどういうことか～」

講師：池田 清彦 氏（生物学者/早稲田大学名誉教授）

(7) 閉会のことば（袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員長）

第40回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会タイムスケジュール

進行2名（男女各1名 実行委員より選出）

【第1部】 予定時間 13:00～14:20（80分間）

1. 開会のことば（2分） 社会教育委員 委員長
2. 生涯学習特別奨励賞&奨励賞授与（24分） → 市長挨拶（4分）
 - ・授与 授与者：市長
（特別奨励賞・奨励賞共に → 団体：賞状および盾
個人：賞状およびメダルを授与）
- ※介添え：副市長、生涯学習課長
※受賞者紹介：進行
・市長あいさつ
3. 社会教育功労感謝状贈呈（8分） → 教育長挨拶（4分）
 - ・贈呈 贈呈者：教育長
（賞状を贈呈）
※介添え：教育部長
※受賞者紹介：進行
・教育長あいさつ
4. 来賓祝辞（8分）
 - ・県議会議員
 - ・市議会議員
5. 実践発表（30分）※舞台配置変更&入退場込み

〔休憩〕 14:20～14:30（10分）

【第2部】 予定時間 14:30～16:00（90分間）

6. 記念講演（市民三学大学講座）

演題：「がんばらない生き方～生きているとはどういうことか～」
講師：池田 清彦 氏（生物学者/早稲田大学名誉教授）
7. 閉会のことば（2分） 生涯学習推進大会実行委員長

第40回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会来賓・登壇等予定者

	NO	役職名	氏 名	依頼事項
来賓	1	千葉県議会議員	江野澤 吉克	登壇 来賓祝辞
	2	袖ヶ浦市議会議長	小国 勇	登壇 来賓祝辞
	3	袖ヶ浦市議会 文教福祉常任委員長	佐藤 博文	登壇
	4	千葉県教育庁 南房総教育事務所長代理	吉野 達也	登壇
主催者側登壇等	5	袖ヶ浦市長	粕谷 智浩	登壇 奨励賞挨拶
	6	袖ヶ浦市副市長	小島 悟	登壇
	7	袖ヶ浦市教育委員会教育長	鍋田 道雄	登壇 感謝状挨拶
	8	袖ヶ浦市教育委員会教育長職務代理者	中村 伸子	登壇
	9	袖ヶ浦市教育委員会教育委員	高野 隆晃	登壇
	10	袖ヶ浦市教育委員会教育委員	若林 洋子	登壇
	11	袖ヶ浦市教育委員会教育委員	石井 正己	登壇

主催者側（ステージ向かって左に登壇）			来賓側（ステージ向かって右に登壇）
1	市長		県議会議員
2	副市長		市議会議長
3	社会教育委員長		文教福祉常任委員長
4	教育長		南房総教育事務所長代理
5	教育長職務代理者		
6	教育委員		
7	教育委員		
8	教育委員		
9	実行委員長		
10	副実行委員長		
11	教育部長		
12	教育部次長		
13	学校教育課長		
14	スポーツ振興課長		
15	生涯学習課長		

袖ヶ浦市生涯学習推進大会 案内依頼先

		①依頼文書の所属	②役職	③依頼文書の宛名	④R6依頼人数(案)
1	社会教育関係団体の代表	袖ヶ浦市PTA連絡協議会	会長	佐久間 正博	60
2		袖ヶ浦市立昭和小学校PTA	会長	西尾 真治	5
3		袖ヶ浦市立奈良輪小学校PTA	会長	米谷 英徳	5
4		袖ヶ浦市立長浦小学校PTA	会長	柿崎 優子	5
5		袖ヶ浦市立蔵波小学校PTA	会長	窪田 和成	5
6		袖ヶ浦市立根形小学校PTA	会長	堀越 千恵美	5
7		袖ヶ浦市立中川小学校PTA	会長	大島 裕子	5
8		袖ヶ浦市立平岡小学校PTA	会長	松崎 貴光	5
9		袖ヶ浦市立昭和中学校PTA	会長	浦 順一	5
10		袖ヶ浦市立蔵波中学校PTA	会長	片山 英昭	5
11		袖ヶ浦市立根形中学校PTA	会長	新号 恵介	5
12		袖ヶ浦市立平川中学校PTA	会長	吉原 絵理子	5
13		袖ヶ浦市立長浦中学校PTA	会長	松本 光太郎	5
14		袖ヶ浦市スポーツ協会	会長	稲毛 博夫	20
15		袖ヶ浦市文化協会	会長	稲垣 昭彦	20
16		袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会	会長	田中 雪夫	10
17		袖ヶ浦市ボーイスカウト育成会	会長	出口 清	5
18		ガールスカウト千葉県第87団育成会	会長	金子 恵美子	5
19		袖ヶ浦市レクリエーション協会	会長	伊藤 和雄	5
20		袖ヶ浦市少年野球連盟	会長	大友 省三	10
21		袖ヶ浦市サッカー協会	会長	林 一賀	10
22		袖ヶ浦市音楽協会	会長	早川 敦	5
23		袖ヶ浦市ターゲット・バードゴルフ協会	会長	石渡 眞	5
24	学校教育機関	千葉県立袖ヶ浦高等学校	学校長	小山 雄一郎	1
25		袖ヶ浦市立昭和小学校	学校長	鈴木 靖彦	1
26		袖ヶ浦市立奈良輪小学校	学校長	前沢 幸雄	1
27		袖ヶ浦市立長浦小学校	学校長	平川 真	1
28		袖ヶ浦市立蔵波小学校	学校長	瀧澤 真	1
29		袖ヶ浦市立根形小学校	学校長	小藤田 信明	1
30		袖ヶ浦市立中川小学校	学校長	庄司 光利	1
31		袖ヶ浦市立平岡小学校	学校長	柳井 美重子	1
32		袖ヶ浦市立昭和中学校	学校長	磯部 正史	1
33		袖ヶ浦市立長浦中学校	学校長	小泉 憲治	1
34		袖ヶ浦市立根形中学校	学校長	粕谷 久恵	1
35		袖ヶ浦市立平川中学校	学校長	宮野 達也	1
36		袖ヶ浦市立蔵波中学校	学校長	井関 徹太郎	1
37	諮問機関	袖ヶ浦市社会教育委員	委員長	田中 雪夫	15
38		袖ヶ浦市公民館運営審議会	委員長	篠原 和行	12
39		袖ヶ浦市郷土博物館協議会	委員長	伊藤 誠	5
40		袖ヶ浦市立図書館協議会	委員長	吉村 真理子	5
41		袖ヶ浦市スポーツ推進委員協議会	会長	鈴木 和義	10
42	協力員	各館(市民会館、公民館、図書館)		社会教育関係機関の長	12
43		袖ヶ浦市郷土博物館	館長	西原 崇浩	3
44		袖ヶ浦市国際交流協会	会長	伊藤 誠	5
45		袖ヶ浦市青少年相談員連絡協議会	会長	江澤 将範	10
46		袖ヶ浦市シニアクラブ連合会	会長	高石 静江	5
47		袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会	会長	土屋 則子	5
48	各機関	昭和交流センター	所長	島田 宏之	20
49		平川交流センター	所長	齊藤 秀夫	20
50		長浦交流センター	所長	須田 紀子	20
51		根形交流センター	所長	加藤 宏明	20
52		平岡交流センター	所長	神保 繁一	20
53		中央図書館	所長	塩谷 利之	5
54		袖ヶ浦市自治連絡協議会	会長	西田 隆司	10
55		蔵波台さつき幼稚園		保護者会長	
56		袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園		保護者会長	
57		袖ヶ浦市立中川幼稚園		保護者会長	
				依頼総計	370

袖教生 第2312号
令和6年11月21日

袖ヶ浦市社会教育委員 各位

袖ヶ浦市社会教育委員
委員長 田中 雪夫
(公印省略)
袖ヶ浦市教育委員会
教育長 鵜田 道雄
(公印省略)

第40回 袖ヶ浦市生涯学習推進大会の参加について(依頼)
向寒の候、貴職におかれましては益々ご清祥のことと推察いたします。また、日頃より本市生涯学習の推進につきましてご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、標記の件につきまして、下記のとおり開催いたしますので、ご多用中のこととは存じますが、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和7年2月8日(土) 13:00～
(受付 12:30～12:45 開会 13:00)
- 2 会場 袖ヶ浦市民会館 大ホール(受付場所:同館内事務室前)
袖ヶ浦市坂戸市場1566 (TEL:0438-62-3135)
- 3 内容 別紙実施要項のとおり
- 4 受付について 当日、参加される方々は以下の場所で受付を行います。

(①～⑦で受付人数が大きく異なることのないように割り振らせて頂きました。)

標記	所属団体
①体育	スポーツ協会、少年野球連盟、サッカー協会、ターゲットバードゴルフ協会、レクリエーション協会
②文化	文化協会、ボーイスカウト、ガールスカウト、音楽協会、博物館友の会、市民学芸員、袖ヶ浦市国際交流協会
③学校等	PTA連絡協議会、袖ヶ浦高等学校、市内小中学校、幼稚園
④地区	自治連絡協議会、袖ヶ浦市子ども会育成会連絡協議会、青少年相談員
⑤協議会 連合	シニアクラブ連合会、ボランティア連絡協議会、文化財審議会、公民館運営審議会、博物館協議会、図書館協議会、スポーツ推進委員協議会
⑥社教委	社会教育委員、社会教育推進員
⑦サークル 団体	昭和交流センター、平川交流センター、長浦交流センター、根形交流センター、平岡交流センター、図書館の各所属サークル及び団体

※来賓、感謝状・奨励賞受賞者、実践発表団体の受付は別になります。

第40回 生涯学習推進大会参加者名簿（1月17日提出締切）
所属名 []

1部13:00～ 2部14:30～

N0	氏名	住所	連絡先	参加
例	袖ヶ浦 太郎	坂戸市場1-1	62-2111	1部・2部・ <u>全部</u>
1				1部・2部・全部
2				1部・2部・全部
3				1部・2部・全部
4				1部・2部・全部
5				1部・2部・全部
6				1部・2部・全部
7				1部・2部・全部
8				1部・2部・全部
9				1部・2部・全部
10				1部・2部・全部
11				1部・2部・全部
12				1部・2部・全部
14				1部・2部・全部
15				1部・2部・全部
16				1部・2部・全部
17				1部・2部・全部
18				1部・2部・全部
19				1部・2部・全部
20				1部・2部・全部

ご提出ありがとうございました。

FAX可0438-63-9680

令和6年度 選考会議資料

推薦団体	選考順位	推薦団体名	活動内容	代表者	登録人数 (人) R6.9月末	創立 年月日	発表内容 (日常の紹介以外)	出演希望理由・推薦理由等	その他
長浦交流センター	3	長浦地区住民会議 ながうら青空の会	レクリエーションを活用した 地域交流活動	五十嵐 静男	地域住民の交流 の場であるため、 登録制はとっていない。8人程度の 参加がある	H30	実践発表	地域住民が気軽に集い、交流する場として、『溜 まり場』を開催している。具体的には、インドア・ ローンボウルズやラダーゲッターを行うとともに、 談話コーナーを設けて参加者の交流の場として いる	(内諾あり)
平川交流センター	×	コスモス ダンスサークル	社交 ダンス	川名由紀子	16名		ダンス	毎週2回程度定期的に活動をしており、会員は技 術の巧拙を問わず熱心に取り組んでいる。	事前に公民館より声をかけた が、断られている。
根形交流センター	2	篠笛の会	篠笛	葛田信博	17名		演奏発表		R5落選団体(R5選考順位③)
根形交流センター	1	NESPOフラダンス シアレア	フラダンス	山本美津子	10名程度		ダンス発表	公民館の登録サークル(NESPOは減免団 体として、毎月定期的に活動をしており、公 民館まつりなどでの発表実績がある。	R5落選団体(R5選考順位②)

「もし、出演するとなったら」という仮定でお答え下さい。
日常活動の紹介は必ず実施なので除外です。

競技周知や会員数の増加希望以外
に理由があれば、お書き下さい。
特に無ければ、「なし」でOKです。

議題（２）

そでがうらわんぱくクエスト事業について

０．そでがうらわんぱくクエストとは

本事業は、約３０年前に「青少年に野外での非日常的な体験をさせることにより、自然や地域とのふれあいを通じて、たくましい心とからだを育むこと」を目標とし開始され、現在まで続く、袖ヶ浦市教育委員会の歴史ある看板事業である。

平成８年当時、千葉県主導で始まった「房総フロンティア・アドベンチャー」の市町村版として、そでがうらわんぱくクエストは始まった。県からの補助金が下りなくなり、市の単独事業となったことで、多くの市町村がフロンティア・アドベンチャー事業を廃止したが、袖ヶ浦市だけは実施を続けた。令和４年度の事業見直しにより、５泊６日から２泊３日に期間縮小となったが、県内でも「野宿・徒歩・宿泊地未定」という条件を課すような事業を実施している自治体は探すのが難しいといえるほど類稀な事業である。

近年は、学校や家庭では得ることが難しい「非日常体験」を子どもに提供できることもあり、広く市民に認知されている。申し込みは定員以上、参加者の満足度も高い水準を維持している。

１．事業実施の成果と課題

参加者・保護者ともに満足度が高いという評価をいただいた（参加者満足度 97.6%、保護者満足度 100%）。参加者の果物や野菜の収穫体験をさせてもらったり、名水巡りをしたりしたこと、宿泊地の交渉がうまくいったことなど、普段体験できないことができてよかった、班の仲間たちと辛くとも楽しい時間を共有できたという参加者の声が多かった。

一方、今年も本研修期間は例年以上に気温が高く、暑さ指数を計測しながらの活動となった。様々な安全対策（下記参照）により、救急搬送等の大きな傷病がなく事業を終えることができたものの、参加者やスタッフの健康・安全を第一に考えると、暑さに対する対策は急務である。

２．過去１２年のわんぱくクエスト期間中の木更津地点の最高気温と暑さ指数の推移

年度	回	日程		１日目	２日目	３日目	４日目	５日目	６日目
H24 (2012)	17	7/31～8/5	最高気温	32.5	31.0	32.8	32.8	31.4	32.7
			暑さ指数	29.5	30.1	29.8	30.2	29.9	30.9
H25 (2013)	18	7/30～8/4	最高気温	31.5	30.1	32.0	28.9	30.9	31.9
			暑さ指数	29.7	29.4	31.7	27.6	28.6	30.0
H26 (2014)	19	7/29～8/3	最高気温	31.3	31.3	32.9	32.7	33.9	33.4
			暑さ指数	27.3	29.3	30.5	30.2	30.2	30.0
H27 (2015)	20	7/28～8/2	最高気温	33.5	34.8	34.0	34.0	35.4	34.9
			暑さ指数	30.7	32.2	30.5	31.3	32.5	32.6
H28 (2016)	21	8/2～8/7	最高気温	28.5	30.2	32.7	33.0	33.0	33.4
			暑さ指数	29.0	29.7	30.7	31.3	30.6	29.6
	22	8/1～8/6	最高気温	31.6	24.7	28.5	28.6	32.6	33.5

H29 (2017)			暑さ指数	31.1	23.3	27.2	28.8	30.7	31.3
H30 (2018)	23	7/30～8/4	最高気温	33.1	32.9	34.7	36.1	36.3	34.2
			暑さ指数	31.4	30.3	32.2	32.5	33.6	32.4
R1 (2019)	24	7/29～8/3	最高気温	32.9	32.4	33	33.9	34.7	33.2
			暑さ指数	32.3	31.6	32	32.4	33.2	31.4

※R2（第25回）・R3（第26回）は中止

R4 (2022)	27	7/28～7/30	最高気温	33	33.4	33.6
			暑さ指数	31.7	31.6	31.7
R5 (2023)	28	7/26～7/28	最高気温	35.4	34.7	33.7
			暑さ指数	30.9	31.5	30.2
R6 (2024)	29	7/29～7/31	最高気温	38.2	37.4	34.7
			暑さ指数	33.5	32.5	32.1

※R2（2020年）より熱中症警戒アラートの関東甲信地方の運用開始

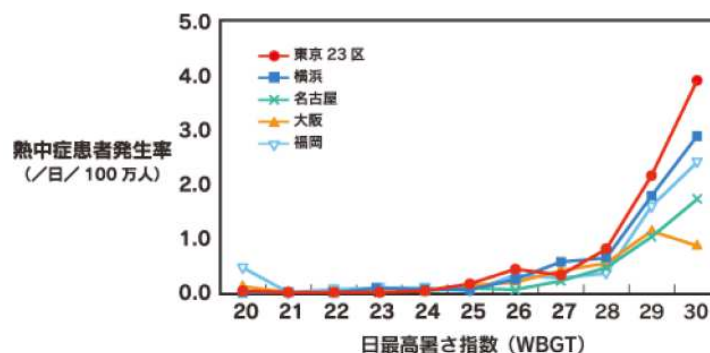
※R3（2021年）より熱中症警戒アラートの全国の運用開始

※R6（2024年）より熱中症特別警戒アラートの新設

※（参考）暑さ指数について（環境省 熱中症予防情報サイトより）

暑さ指数とは？

暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数（WBGT）は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。なお、当サイトにおいては気温との混同を避けるため、暑さ指数(WBGT)について単位の摂氏度(℃)を省略して記載しています。



上図のグラフからも暑さ指数（WBGT）が28（厳重警戒）を超えると熱中症患者が著しく増加する様子が分かります。

※上図のグラフは、平成17年の主要都市の救急搬送データを基に日最高WBGTと熱中症患者発生率の関係を示したものです。

暑さ指数の使い方

暑さ指数（WBGT）は労働環境や運動環境の指針として有効であると認められ、ISO等で国際的に規格化されています。（公財）日本スポーツ協会では「熱中症予防運動指針」、日本生気象学会では「日常生活に関する指針」を下記のとおり公表しています。労働環境では世界的にはISO7243、国内ではJIS Z 8504 「WBGT（湿球黒球温度）指数に基づく作業者の熱ストレスの評価－暑熱環境」として規格化されています。

日常生活に関する指針

暑さ指数 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 (31以上)	すべての生活活動で おこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28以上31未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25以上28未満)	中等度以上の生活 活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。
注意 (25未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針Ver.4」（2022）より改編 ※

※ 日本生気象学会の承諾を得て、出典元の「WBGT」を「暑さ指数（WBGT）」とし、
値を気温（単位は℃）と区別しやすいように、単位のない指数として表記しています

運動に関する指針

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温 が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水 分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に 水分・塩分を補給する。

学校現場では、市校長会からも令和6年5月に「休日等における熱中症対策の徹底について」の文書を発出し、暑さ指数をもとにした屋外活動の可否について指針を出している。夏季の学校現場では熱中症対策のために水泳学習を含めた屋外活動を中止している状況も非常に多い。

本事業では、第23回より班対応カウンセラーに熱中症計を携帯させ、暑さ指数を注視しながら活動をするようになった。今回については、暑さ指数31℃以上は活動休止とし、30分おきに活動している現地の暑さ指数の計測・報告をするようにさせた。加えて、31℃に満たなくても積極的に休息をとりながら活動をしていたこと、下記にあるような安全対策を取っていたこともあり、大きな傷病者が出ずに済んだ。（傷病者等…1名嘔吐、1名頭痛）

3. 本事業における今年度実施した安全対策

（1） 緊急時対応マニュアルの作成

→緊急時に迅速に対応できるよう、マニュアルを作成しています。

（2） 事前踏査による危険箇所の確認

→カウンセラー、事務局スタッフが活動の予想される場所に行き、危険箇所の現地確認をしています。

（3） スタッフによる安全管理研修

→カウンセラー及び事務局スタッフが本研修時に予想されるトラブルや過去に発生したヒヤリハット事例について知り、その対応について共通理解を図ります。

（4） スタッフによる救急救命講習の受講

→スタッフが消防隊員に心肺蘇生法やケガに対する応急処置などを事前に学習する機会を持ちます。

（5） 事前研修会での参加者向けの安全管理研修

→事前研修会において参加者自身が安全面や健康面、起こり得るトラブルなどを事前に知り、その対応の仕方について考える機会を持ちます。

（6） 事業支援ボランティアの活用による参加者見守りの強化

→事業支援ボランティアに協力を要請し、参加者が安全な活動できるようにするための見守りが複数体制で行えるようにします。

（7） 本研修期間のスタッフによるパトロール

→公用車による参加者の見守り、危険箇所の確認を行うとともに、天候不良時の緊急避難を迅速に行えるようにします。

（8） 本研修期間の看護師巡回による健康管理

→看護師が定期的に巡回し、傷病者発生時の迅速な対応と健康面のフォローを行います。

（9） 本研修期間の熱中症防止のための参加者アイシング車の巡回

→熱中症対策のため、定期的に身体を冷却できるアイシング用の公用車によるパトロールを行います。

（10） 飲料水・熱中症対策食品の常備

→十分な量の飲料水の常備と熱中症対策のための食品を参加者及びスタッフへ配付します。

（11） 班対応カウンセラーによる30分おきの暑さ指数の計測

→暑さ指数（WBGT）を常に注視し、野外活動の可否が迅速に判断できるようにします。

（12） 事前研修会及び本研修期間のカウンセラー及び参加者の傷害保険加入

→万が一に備えて保険に加入し、補償ができるように備えます。

報告・連絡（１）

袖 教 生 第 2 3 7 7 号

令 和 6 年 1 1 月 2 8 日

社会教育機関の長 様

スポーツ振興課長 様

生涯学習課長

第 5 9 回 君津地方社会教育推進大会参加者の取りまとめについて（依頼）

標記の件について、令和 6 年 1 1 月 2 6 日付け君社教連第 3 0 号にて、君津地方社会教育委員連絡協議会長より別紙のとおり依頼がありました。

つきましては、下記のとおり大会参加者の取りまとめをお願いいたします。

記

1. 開催要項 別紙「第 5 9 回 君津地方社会教育推進大会開催要項」のとおり
2. 参加人数 各団体 3 名程度
3. 提出期限 令和 7 年 1 月 1 0 日（金）まで
4. 提出場所 別紙の出席名簿のファイル名を各団体名に変更のうえ、次のフォルダに格納してください。
5. その他 依頼団体については、社会教育委員、文化財審議会、公民館運営審議会、博物館協議会、図書館協議会、スポーツ推進委員、他社会教育関係団体等になります。
君津地区の社会教育の推進及び生涯学習の発展を目指した大会となります。関係機関の皆様の参加依頼について、ご協力をお願いいたします。

【連絡先】生涯学習課 君塚

電話：525（内線）62－3743（直通）

写

君 社 教 連 第 3 0 号
令和 6 年 1 1 月 2 6 日

袖ヶ浦市教育委員会教育長 様

君津地方社会教育委員連絡協議会
会 長 田 中 雪 夫
(公印省略)

第 5 9 回君津地方社会教育推進大会参加者の取りまとめについて（依頼）

向寒の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、第 5 9 回君津地方社会教育推進大会を別添開催要項のとおり開催することとなりました。

つきましては、大会参加者の募集及び取りまとめについて、貴社会教育所管課にご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 開催要項 別紙開催要項のとおり
- 2 依頼人数 5 0 人程度
(社会教育・生涯学習関係委員・職員、学校教育関係者、
社会教育関係団体関係者、社会教育機関利用者、P T A 等)
- 3 報 告
 - (1) 様 式 別紙様式による
 - (2) 締 切 令和 7 年 1 月 1 6 日 (木) まで
 - (3) 提出先 (大会事務局) 君津市教育委員会生涯学習文化課
Mail: shogaku@city.kimitsu.lg.jp

問合せ 大会事務局：君津市教育委員会生涯学習文化課
TEL 0439-29-7814／FAX 0439-54-9888
(担当：小林)

第59回君津地方社会教育推進大会開催要項

1 趣旨

社会教育は、社会が目まぐるしく変わる中で、「学び」を通じて人々の「つながり」や「かわり」をつくり、未来の礎を築く大切な役割を担っています。

そこで、社会教育の推進と、誰もが生涯に渡って学ぶことのできる社会の発展をめざし、君津地方4市の社会教育・生涯学習関係者、学校教育関係者などの皆さんが集い、交流を深め、社会教育への理解をより一層深めるべく、本大会を開催いたします。

今回は、特に児童養護に焦点を充て、児童養護を取り巻く現状と課題について理解を進め、社会教育に出来ることについて考えを深めます。

大会テーマ 学び つながる 社会教育

2 主催 君津地方社会教育委員連絡協議会

3 共催 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区

4 後援 君津地方4市教育委員会

5 期日 令和7年1月26日（日）午後1時30分～4時10分

6 会場 日本製鉄株式会社 東日本製鉄所 君津地区
（本館コミュニケーションホール） （木更津市築地1-1）

7 日程 13:00～13:30 受付
13:30～14:00 開会行事 主催者あいさつ・表彰状贈呈・来賓祝辞
14:05～14:25 クローバー賞（日本製鉄君津社会貢献賞）表彰式
14:35～16:00 記念講演会

演題「動き出そう！これからの時代の社会教育」

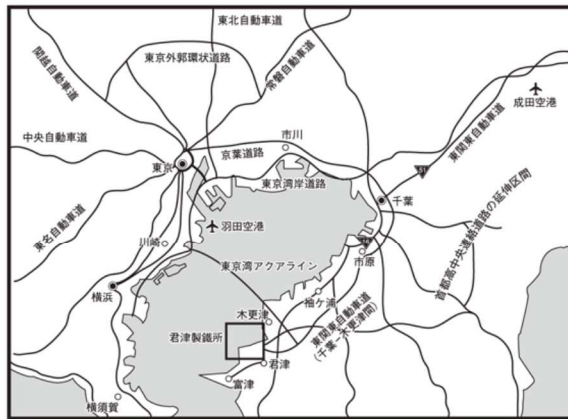
～児童養護施設から見る、社会教育への期待～

講師 高橋 克己氏

（生活クラブ風の村 はぐくみの杜君津 施設長、君津市社会教育委員）

16:00～16:10 閉会行事

新日鐵住金君津へのアクセス



- 【JR】・JR内房線、木更津駅西口よりタクシーで約10分
君津駅北口よりタクシーで約10分
- 【乗用車】・東関東自動車道（館山道）木更津南インター国道16号出口を富津岬方面 約3分
- 【高速バス】・羽田空港、横浜駅、川崎駅から東京湾アクアラインバス木更津駅下車 木更津駅西口よりタクシー約10分
・東京駅八重洲口前から東京湾アクアラインバス君津製鐵所前下車（東京駅から約80分）
・羽田空港から東京湾アクアラインバス君津製鐵所前下車（羽田空港から約70分）



本館周辺拡大図

大和田地区周辺



**一般来場者の方の
駐車場はこちらです**

令和6年度 社会人権教育地区別研修会（市原・君津・安房地区）開催要項

- 1 目 的 人権が尊重される社会の実現のため、特に子供には幼児期から、生命の尊
さや社会のルールに気付かせ、他人の痛みが理解できる心、違いを認め合い
お互いを大切にする心など、豊かな情操や思いやりを学校や家庭、地域の中
で育むことが重要です。
子供たちの現状を踏まえ、人権の尊重及び保護の実現に向けて研修し、人
権教育の充実を図ります。
- 2 主 催 千葉県教育委員会
- 3 主 管 千葉県教育庁南房総教育事務所
- 4 期 日 令和6年10月11日（金）
- 5 会 場 富津市富津公民館
（富津市新井932-34 Tel 0439-87-8381）
- 6 参加対象（参加予定数：約300名）
 - （1）各市町教育委員会社会教育関係者（社会教育施設職員を含む）
 - （2）各市町教育委員会学校教育関係者（幼・小・中学校の教職員を含む）
 - （3）社会教育関係団体役員等
 - （4）民生・福祉関係者等
- 7 内容

13:00	13:15	13:30	14:00	14:10	15:40	16:00
受 付	開 会 行 事	研 修 I 千葉県の人権施策説明	休 憩	研 修 II 講 演 (男女共同参画)	閉 会 行 事	

- （1）研修Ⅰ『千葉県の人権施策について』
説明者：千葉県教育庁教育振興部
児童生徒安全課人権教育班 兼務 生涯学習課社会教育班
指導主事 兼 社会教育主事 牧田康弘
助言者：千葉県教育庁南房総教育事務所 指導室 社会教育主事 吉野達也
- （2）研修Ⅱ『講演』
演題：『男女共同参画社会の実現に向けて』
講師：独立行政法人国立女性教育会館客員研究員 越智 方美 氏

外資系企業にてマーケティング、人事業務を担当。イースト・アングリア大学大学院（英国）で「開発とジェンダー」修士号取得。東京都生活文化局所管事業所「東京ウィメンズプラザ」で企業における女性の登用促進、セクシュアル・ハラスメント防止研修、DV 職務関係者研修等を企画、担当。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了、博士（社会科学）。国立女性教育会館でジェンダー平等推進に係る国際協力、調査研究、人材育成業務に従事。

● 開催要項

1. 大会スローガン

彰往考来 ～ 人をつくり 人をつなぎ 地域をつくる 未来の社会教育 ～

2. 研究主題

**誰一人として取り残さない社会を目指す社会教育のあり方
～ 子どもたちの健全な成長を支える ～**

3. 開催趣旨

徳川光圀公は、明暦3年（1657）に史局を設けて大日本史編纂事業に着手し、水戸藩主就任後の寛文12年（1672）に、この史局を「彰考館」と名付けました。彰考とは晋代の杜預『左氏伝』の序にある「彰往考来」に拠ったものです。「過去をあきらかにして未来を考える」という意味であり、これからの社会教育活動を実践していく上で必要なことと考え、テーマに設定いたしました。

従来より、子どもたちの体験活動不足と、それに伴う諸問題が指摘されておりますが、近年は、それに加えて不登校・引きこもりの増加、貧困・ヤングケアラーなど子どもたちの健全な成長を阻む問題が生じており、その解決が望まれております。

国の動向に目を向けると、令和5年4月には「こどもまんなか社会」を実現するために「こども家庭庁」が発足されるとともに、「こども基本法」が施行されました。私たちには、地域において子どもの健全な成長を支援するために、世代や立場を超えたつながりを生み出し、子どもを取り巻く問題の解決に地域ぐるみで取り組んでいけるような社会教育のあり方について検討し、実践していくことが求められています。

そのような中、光圀公所縁の地である茨城県水戸市に全国各地から社会教育関係者が集まり、子どもたちを取り巻く様々な問題を考察し、解決を目指した実践活動について協議を重ね、より充実した実践を目指していくことは意義のあることと思います。

4. 主催

一般社団法人全国社会教育委員連合、関東甲信越静社会教育委員連絡協議会、
茨城県社会教育委員連絡協議会、茨城県教育委員会、第66回全国社会教育研究大会茨城大会実行委員会

5. 後援

文部科学省、茨城県、水戸市、水戸市教育委員会、茨城新聞社、
一般社団法人水戸市観光コンベンション協会

6. 期日

令和6年10月23日（水）～25日（金）

●大会内容

【10月23日(水)】

- 1 全国社会教育委員連合理事会 (関係者のみ)
- 2 都道府県・政令指定都市社会教育委員連絡協議会事務局担当学会 (関係者のみ)

【10月24日(木)】※全体会 12:30～17:00

- 1 全国社会教育委員連合総会 (関係者のみ)
- 2 全体会

(1) 歓迎アトラクション 12:30～13:00

偕楽園記暗唱 等 水戸市立五軒小学校

(2) 開会行事 13:00～14:00

- 主催者あいさつ (全国社会教育委員連合会長)
- 来賓祝辞 (文部科学省、茨城県知事)
- 歓迎のことば (水戸市長)
- 来賓紹介
- 表彰

(3) 記念講演 14:00～15:20

テーマ 「あなたの知らない名字の世界～名字には隠れた日本文化がある～」

名字研究家 高信 幸男 氏

(4) シンポジウム 15:30～16:50

テーマ 「子どもたちの成長を支えるために社会教育は何ができるか」

【コーディネーター】 文教大学教授 金藤ふゆ子 氏

【シンポジスト】 茨城NPOセンター・コモنز代表理事 横田 能洋 氏

大洗町教育委員会教育長 長谷川 馨 氏

NPO法人たまり場ぽぽ代表理事 早川 愛 氏

(5) 閉会行事 16:50～17:00

- 主催者あいさつ 第66回全国社会教育研究大会茨城大会実行委員長 稲葉 里子
- 次期全国社会教育研究大会開催県あいさつ 岩手県社会教育連絡協議会長 大橋 清司
- 次期関東甲信越静社会教育研究大会開催県あいさつ
..... 神奈川県社会教育委員連絡協議会長 小池 茂子

【10月25日(金)】※分科会 9:30～11:50

- 第1分科会 テーマ 「地域と学校の連携・協働」
- 第2分科会 テーマ 「家庭教育の充実支援」
- 第3分科会 テーマ 「若者の主体的活動の促進」
- 第4分科会 テーマ 「社会的包摂の実現」
- 第5分科会 テーマ 「社会教育委員の役割」

袖ヶ浦キッズスポーツフェスタ 実施報告

1 趣旨

スポーツ人口の拡大とスポーツを通じた健康・体力づくりを目指し、袖ヶ浦市総合型地域スポーツクラブと連携し、本市初となる「袖ヶ浦キッズスポーツフェスタ」を開催する。

本スポーツフェスタは、子どものスポーツデビューを支援するためのスポーツ体験イベントです。各競技未経験者を対象とした内容となり、これまでスポーツをしたことのないお子様でも安心して参加できます。

2 日時

令和6年10月14日（祝月）9時00分～12時10分

3 場所

臨海スポーツセンター アリーナ、柔道場、多目的室、剣道場

4 主催

袖ヶ浦市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
袖ヶ浦市教育委員会

5 体験内容

09：00～ 第1部

（フラッグフットボール【定員20名】、野球（友遊ボール）【定員20名】

幼児体育【定員20名】、キッズチアダンス【定員20名】、小学生レスリング【定員20名】）

10：10～ 第2部

（サッカー（フットサル）【定員20名】、バスケットボール【定員20名】

小学生体育【定員20名】、キッズチアダンス【定員20名】、幼児レスリング【定員20名】）

11：20～ 第3部

（スポーツ鬼ごっこ【定員40名】）

6 参加費

無料

7 参加対象

- ・市内在住在学の年中さんから小学3年生（保護者同伴）

8 申込方法

- ・申込フォーム
- ・下記申込先に電話

9 申込期限

令和6年9月27日（金）

10 申込先・問合せ先

教育部スポーツ振興課 担当：松田 電話：0438（62）3791

1 1 当日参加者数

アリーナ	フラッグフットボール	野球 (友遊ボール)	サッカー (フットサル)	バスケット ボール
参加者数	8 名	18 名	14 名	17 名

アリーナ	スポーツ 鬼ごっこ
参加者数	38 名

柔道場	幼児体育	小学生体育
参加者数	16 名	15 名

多目的室	キッズチア ダンス	キッズチア ダンス
参加者数	18 名	19 名

剣道場	小学生 レスリング	幼児 レスリング
参加者数	10 名	10 名

子ども参加者合計 101 名

1 2 参加者の声抜粋

○無料というところがよい。

○スポーツの複数体験ができてよかった。

●定員を増やしてほしい。

※好評のイベントとなった。

子どもの会員獲得の課題に向けてよい総合型地域スポーツクラブの広報になった。

1 3 来年度へ向けて（アンケートを踏まえて）

○複数種目を体験できるスポーツイベントにニーズがある。

→来年度も、スポーツフェスタとして、体育館を予約しておく。内容は検討する（種目の選定、親子で〇〇〇体験等）

○今回のような企画を複数回開いてほしいニーズがある。

→限られた予算で1回以上実施する。

○今回チラシを市内幼保小学校に配布している。市民が情報を獲得するには、チラシは効果的である。

→継続。

市民学芸員自主企画イベント秋の万葉こどもまつり2024実施報告

1 期日 11月23日(土) 10:00~15:00

2 会場 郷土博物館万葉植物園

3 催し物 万葉植物園の活用の一環として、市民学芸員が企画した万葉こどもまつりを実施した。昨年に引き続き2回目となる。催し物は、どんぐりや松ぼっくり、落ち葉など、自然のものを生かした企画で、手作り感があふれていた。幼児でも簡単に体験できる内容のため、家族で楽しみながら参加していた。

実施内容は下記のとおりである。

○特別公演「たまたばこ」童謡コンサート

○万葉植物園ものしり探検隊(2回実施)

○植物で遊ぼう

(つくる) 葉っぱの王冠・どんぐりリース・

松ぼっくりリース・松ぼっくりツリー

(あそぶ) 葉っぱのさかなつり・おなもみダーツ

○手形でペタペタ

○顔出しパネルで撮影

4 広報 市広報紙、ポスター掲示、チラシ配布

5 参加者546人



たまたばこ童謡コンサート



どんぐりリース等の工作コーナー



葉っぱの王冠



おなもみダーツ



落ち葉のさかなつり

袖ヶ浦市立図書館 令和6年度 読書の秋トショロフェア 10月・11月

日にち	曜日	会場	事業名	人数
10月4日	金	中央	文芸講座①「紫式部と源氏物語」	43
10月5日	土	平川	おはなし会	10
10月5日	土	平川	かみのおはなやさん	9
10月9日	水	長浦	名画鑑賞会「スワンの恋」	33
10月13日	日	長浦	かみのおはなやさん	6
10月15日	火	中央	おひざにだっこのおはなし会	25
10月18日	金	中央	文芸講座②「紫式部と源氏物語」	42
10月19日	土	長浦	秋の名画鑑賞会「流浪の月」	60
10月20日	日	中央	中庭イベント「青空かみしばい劇場」	44
10月20日	日	中央	「ハロウィン工作教室」	46
10月20日	日	中央	かみのおはなやさん	20
10月26日	土	中央	〔サークル発表〕「おおきなかぶ おかのうえ人形劇団バージョン」	27
10月26日	土	中央	かみのおはなやさん	8
10月26日	土	長浦	〔サークル発表〕「萌朗読発表会 近代文学を読む」	41
10月27日	日	長浦	おはなし会	8
11月1日	金	中央	文芸講座③「紫式部と源氏物語」	37
11月2日	土	平岡	すきすき絵本タイム	36
11月3日	日	根形	すきすき絵本タイム	26
11月4日	月	長浦	〔サークル発表〕「大人のためのお話し会」	23
11月6日	水	平川	秋の名画鑑賞会「私の頭の中の消しゴム」	19
11月9日	土	中央	「星野富弘さんを偲んで～鈴の鳴る道 朗読会」(「菜の花」)	59
11月15日	金	中央	文芸講座④「紫式部と源氏物語」	45
11月17日	日	平川	えほんのひろば	31
11月17日	日	平川	かみのおはなやさん	52
11月19日	火	中央	秋の名画鑑賞会「深夜食堂」	39
11月24日	日	長浦	えほんのひろば	これから
11月30日	土	中央	おはなし会	これから
12月6日	金	中央	文芸講座⑤「紫式部と源氏物語」	これから
12月6日	金	中央	文芸講座 講師との懇談会(希望者のみ)	これから
9/28土～10/17木		中央	〔サークル展示〕「やまゆり俳句会作品展」	13
10/8火～11/5火		中央	奈良輪小4年生「水」をテーマにリーフレット展示	42
10/8火～11/14木		中央	奈良輪小3年生「生き物ブック」展示	50
10/18金～11/7木		中央	〔サークル展示〕「宇麻具多短歌会～つれづれに詠む～」	5
10/19土～11/17日		全館	秋の読書マラソン大会	
10/19土～11/17日		平川	トショロのまちがいさがし	331
10/19土～11/17日		根形	トショロのまちがいさがし	229
10/19土～11/17日		平岡	トショロのまちがいさがし	198
10/20日		中央	トショロのまちがいさがし	28



10/19土~12/26木	中央	イチオシ本のPOPを書こう！	204
10/19土~12/26木	長浦	イチオシ本のPOPを書こう！	17
10/19土~12/26木	平川	イチオシ本のPOPを書こう！	23
10/19土~12/26木	根形	イチオシ本のPOPを書こう！	41
11/2土・11/3日	根形	大人向け本のおたのしみ袋	14
11/2土・11/3日	平岡	大人向け本のおたのしみ袋	26
11/5火~11/17日	長浦	大人向け本のおたのしみ袋	30
11/5火~11/17日	平川	大人向け本のおたのしみ袋	20
11/8金~11/28木	中央	〔サークル展示〕「短歌そでがうら 詠草」	8



11/22時点 参加人数計 2,068人



ハロウィン工作教室



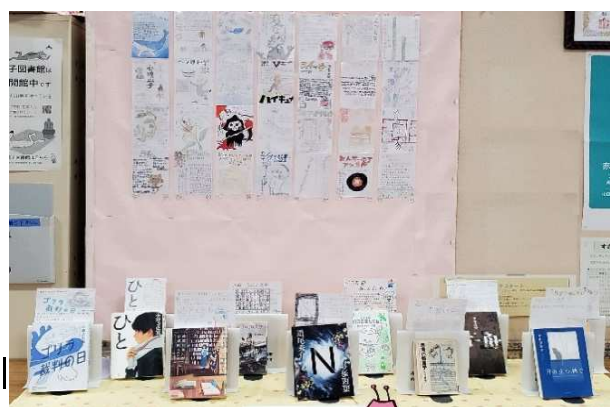
すきすき絵本タイム



星野富弘さんを偲んで ~鈴の鳴る道



トショロのまちがいさがし



イチオシ本のPOPを書こう！



サークル展示 短歌そでがうら

令和7年袖ヶ浦市二十歳を祝う会開催要項

1. 趣 旨 20歳となったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます国民の祝日にあたり、本市の20歳の青年がより豊かな人生を築くための記念行事とする。
2. 目 標 生まれ育った郷土に感謝し、社会の一員として力強く生きる気持ちを持つ。
3. 日 時 令和7年1月12日（日）
午前10時30分から（昭和・蔵波・根形・平川地区）
午後1時30分から（長浦地区）
4. 主 催 袖ヶ浦市、袖ヶ浦市教育委員会、
袖ヶ浦市二十歳を祝う会各地区実行委員会
5. 対 象
 - (1) 平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれ、市内に住民登録されている者。
 - (2) 平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれ、袖ヶ浦市内小学校または中学校を卒業し、他市町村に住民登録を移している者で出席を希望する者。
6. 会 場

昭和地区	市民会館	／	計206名	男	123名	女	83名
長浦地区	長浦交流センター	／	計98名	男	49名	女	49名
蔵波地区	長浦交流センター	／	計152名	男	88名	女	64名
根形地区	根形交流センター	／	計53名	男	24名	女	29名
平川地区	平岡交流センター	／	計74名	男	32名	女	42名
(R6.5.1現在)				合計	583名	男	316名
						女	267名
7. 内 容 記念式典および記念行事
(式次第) 進行
 - (1) 開式のことば
 - (2) 国歌斉唱
 - (3) 主催者挨拶（市長、副市長、教育長、企画政策部長）
 - (4) 来賓祝辞（県議会議員、市議会代表）
(来賓紹介、祝電披露)
 - (5) 二十歳代表挨拶（二十歳代表）
 - (6) 閉式のことば
 （記念行事）記念撮影他



新春マラソン大会参加者募集



日 時：令和7年1月11日（土） 開会式 8：30～ ※小雨決行
主 催：袖ヶ浦市スポーツ協会 後援：袖ヶ浦市教育委員会
会 場：袖ヶ浦市総合運動場 陸上競技場とその周辺道路

☆新設

受付開始時間	部 門	距 離	スタート時間
8：00	親子競技（4・5歳児クラス）	800m	9：00
	小学1・2年生 男子	1km	9：20
	小学1・2年生 女子	1km	9：30
	小学3・4年生 男女	2km	9：40
	小学5・6年生 男女	2km	10：00
9：00	一般 男女	10km	10：20
	中学生 男女	3km	10：35
	一般 男女	5km	11：00

参加資格：市内在住、在勤、在学の方

参 加 費：①親子競技…1家族…500円 ②小中学生…200円 ③一般…500円

※傷害保険料を含みます。 当日受付で集金します。

表 彰：(1)親子競技を除いた各部門の入賞者(1位～3位)には賞状、メダル、記念品があります。

(2) 親子競技参加者には、完走証をゴール後にお渡しします。

(3) 参加者全員に参加賞があります。

そ の 他：・当日申込は受け付けません。

・荒天により中止と判断した場合、
広報無線及びHPにてお知らせします。



市HPは
こちら

※申込期限12月15日（日）まで

下記のQRコードを読み取って、申込してください。

親子競技申込



小中学生申込



一般申込（高校生以上）



※電 話での申込は、（62）3139までお願いします。（社教連協事務局）

※FAXでの申込は、（62）4950までお願いします。（社教連協事務局）

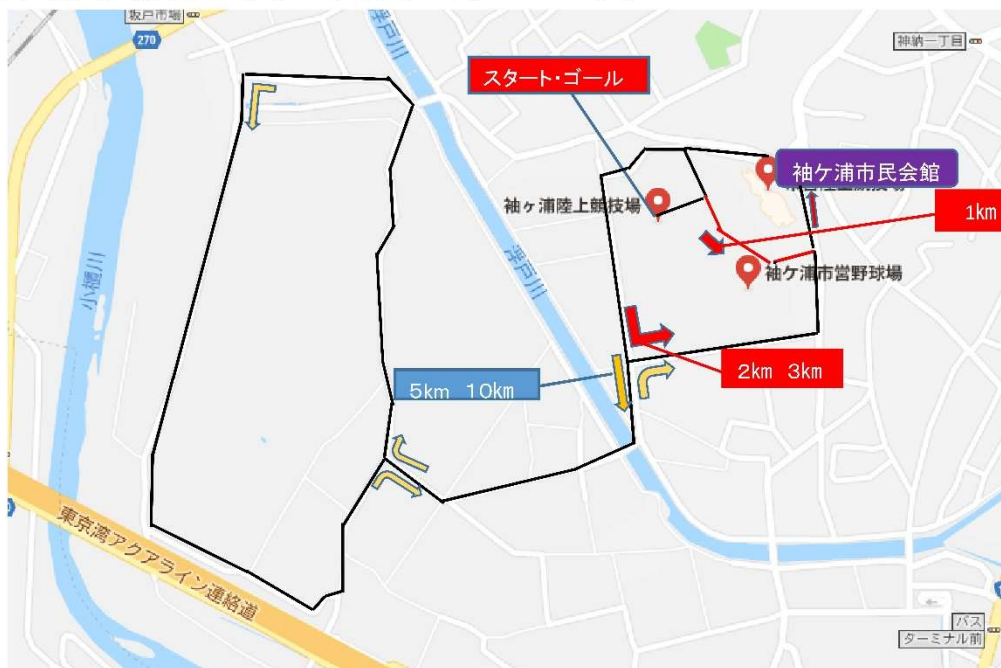
住所・氏名・年齢・電話番号・参加部門と距離を記入し送付してください。

問い合わせ先

・新春マラソン大会について	社教連協事務局	電 話（62）3139
・QRコードの申込について	教育委員会スポーツ振興課	電 話（62）3791
・当日の連絡先	総合運動場	電 話（62）5350

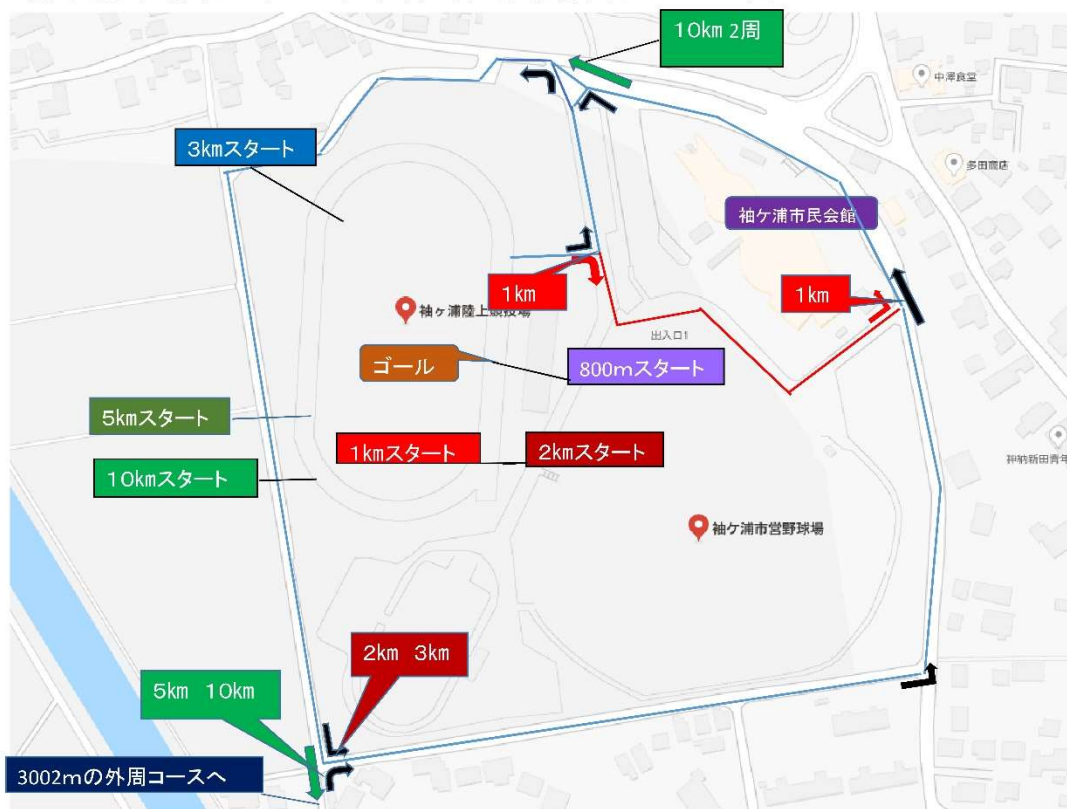
袖ヶ浦市新春マラソン大会全体コース図

2025年1月11日開催



袖ヶ浦市新春マラソン大会総合運動場周辺コース図

2025年1月11日開催



- 800m…陸上競技場内のトラックを2周しゴール
- 1km…スタート後100メートル走り総合運動場を通り外周を半周してゴール
- 2km…スタート後500メートル（100メートル+1周）走り総合運動場外周を1周してゴール
- 3km…スタート後1500メートル（300メートル+3周）走り総合運動場外周を1周してゴール
- 5km…スタート後194m走り総合運動場外周から3002mの外周コースを走りゴール
- 10km…スタート後960m（160m+2周）走り5kmコースを2周してゴール

第 3 7 回市民会館まつり実施報告書

開催日：令和6年11月2日(土)・3日(日)
会 場：市民会館
来館者：4, 441人(2日：2, 698人、3日：1, 743人)

【展示の部】

No.	展	示	名	出品数等	備	考
1	子ども作品展		書道の部	163点	昭和小学校	52点
					奈良輪小学校	68点
			書道の部		昭和中学校	30点
					袖ヶ浦高校	13点
			絵画の部 工作の部	628点	福王台保育所	107点
					認定こども園まりん	60点
			絵画の部 工作の部		大空保育園	75点
					ユーカリ保育園	30点
			絵画の部 工作の部		スクルドエンジェル保育園神納園	82点
					スクルドエンジェル保育園望海園	82点
			絵画の部 工作の部		昭和小学校	84点
					奈良輪小学校	108点
2	書道・短歌・俳句・絵画展			56点	袖書会	13点
					翠書会	10点
					さわらび短歌会	12点
					袖ヶ浦俳壇	8点
					絵画同好会彩友	13点
3	ブラジル展			50点 6面	ブラジルの紹介動画、代表的な料理やポルトガル語の紹介掲示、姉妹都市イタジャイ市との交流報告、物産品等展示、コーヒー提供	
4	市民会館開館50周年記念展示			15面	市民会館	15面
5	団体活動展示			50点	子どもるーぷ袖ヶ浦	1面
					こども館・ファミリーサポートセンター	2面
				13面	椎の森里山会	50点
						10面
合 計				947点 34面		

【催し物の部】

No.	催し物名	販売・参加者数等実績	備考
1	おまつり広場等	4,551個	綿あめ、かき氷 1,103個 おでん 130個 ポップコーン 479個 野菜 505個 キッチンカー・地元飲食店関係 2,334個
			甘酒入り豚汁 160杯 うどん 132杯
		1,400人	縁日コーナー（くじ引き、輪投げ等） 1,205人 消防ブース 中止 地元出身アスリートと遊ぼう！ 中止 チョイソコがうら乗車体験等 30人 タオルを振る風でペットボトルを倒し景品ゲット！ 95人 フィナーレ（みんなで大合唱） 70人
			古紙回収 2,590kg ペットボトルキャップ回収 21kg 使用済小型家電回収 260kg
2	子どもの広場	480人	木の実・葉っぱ工作等 180人 紙コップ遊び等 300人
3	音楽の広場	1,159人	光の皇子ソデガウラーによるショー＆撮影会 100人 奈良輪小学校 253人 昭和小学校 238人 袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ 132人 ドレミハーモニカクラブ 28人 アロハリリーズ 45人 桜桃会 52人 メレラナ・フラ・スタジオ 81人 サークルすずらん 55人 袖ヶ浦高校吹奏楽部 175人
4	中ホール棟	1,126人	ミニ手話教室 34人 年賀状づくり 30人 将棋対局 50人 お茶会 80人 ヨガ体験 20人 竹とんぼ教室・縁起物の販売 60人 無料マッサージ体験 93人 紙とんぼづくり 他 420人 割れないシャボン玉づくり 166人 ブラジル展 173人
合計		4,551個 292杯	飲食物等の販売実績
		4,165人	おまつり広場・子どもの広場・音楽の広場 ・中ホール棟の参加・観覧者実績
		2,871kg	古紙・ペットボトル・使用済小型家電の回収重量実績

来場者カウント及びチラシ配布等協力団体延べ数 8団体・9人

- ・袖ヶ浦ヨガクラブ金曜会1人
- ・Tenero オカリナ1人
- ・袖書会1人
- ・袖ヶ浦フォークダンス白ゆり1人
- ・カントリーダンス袖ヶ浦1人
- ・女声合唱団カリヨン1人
- ・太極拳同好会1人
- ・袖ヶ浦市クッキングサークル2人

第37回市民会館まつり反省事項

	実行委員の意見等
共通事項	・来場者へのアンケートの協力について、収集方法の工夫が必要と考える。紙での協力は難しい面もあると思うので、インタビュー形式で意見を聞いてみるなどの方法も検討してみてもどうか。 ※その他、「回答するとお得、そういった気持ちを持ってもらう工夫も必要」と言った意見あり ・昭和地区のおまつりということもわかるが、情報は広く周知した方がいいと思う。 ※自治会への回覧が昭和地区のみといった結果を踏まえた意見
展示の部	・展示会場である中ホールにおいて、会場内の人数把握や作品管理の観点から、来場者の受付をしてもよい。 ・書道の作品の意味がわかると鑑賞者にとっても有益と思うので、作品の隣に注釈などをつけることを検討してみてもどうか。
（おまつり広場の催し物の部）	・キッチンカーが高いとの声をいただいた。子どもたちが買える値段で買い物をさせるといった経験をさせられたらと感じた。 ・雨が降ることもあり得るので、来場者の休憩対策を検討することが必要かもしれない。 ※自治会選出の実行委員から、テントの貸出が可能な旨の申し出もあった。 ・1階ロビーに休憩スペース(長机やイスを設置)を設けた結果、来場者も助かっているようであった。 ・模擬店が赤字であったが、来場者からの「おいしかった」の声で報われた部分がある。
（音楽の広場の催し物の部）	・音楽の広場での発表中、客席やホワイエが騒がしかったので、対策が必要と考える(例:注意喚起の掲示をする など)。 ・大ホールで催しをやっていることがわかるよう、ロビー等での周知の工夫をお願いしたい。 ・(適宜館内放送もされていたが)定期的に時間を決めたいうえで、音楽の広場の出演時間等をアナウンスするとよかった。
（中ホールの催し物の部棟）	・開館50周年記念展示「おかげさまで50年 ～市民会館のあゆみ展～」はユニークな企画であり、付箋(参加者からの感想などを貼り付け)を活用しているのもよかった。 ・ガウラの古着屋さんが無くて残念だった。 ・初日に比べ、2日目の来場者が少なかったように思う。 ・体験会を通じて、来場者との交流や自分たちの活動PRにつなげることができよかった。次年度もぜひ参加したい。

総括(良かった点、改善すべき点など)
【良かった点】 ・中ホールの会場レイアウトについて、利用者の視点や動線を意識した形に変更し、見やすくなったとの意見をいただいた。 ・キッチンカーや地元飲食店が参加するなど、“食”の確保に努めた。 ・駐車場スタッフ間でトランシーバーを活用し情報共有を図り、特段トラブルもなく対応できた。 ・市民会館まつりのフィナーレとして「みんなで大合唱」を行い、会場全体が一体感を持てるよう工夫し、実施することができた。 ・初日が雨になると見込まれたため、ホームページを活用し事業の中止等を周知した。また、ロビーに長机やイスを設置し、飲食や休憩ができるよう工夫し、一定の評価を得た。 【改善すべき点】 ・広報そでがうらに市民会館まつりに係る情報をもっと掲載してほしいとの意見をいただいた。広報そでがうらの記事のスペースが限られてしまう場合は、詳細な情報を記載したチラシを作成のうえ、地区内へ回覧したり、ポスターを地区内に掲示するといった取組を次年度したいと思う。 ・音楽の広場に参加された方から、客席が騒がしかったとの意見があったので、注意喚起の掲示物を貼るなど工夫する。 ・適宜館内放送で事業周知等を行ったが、不足した部分もあるので、次年度は時間を決めて館内放送を行ったり、事前に放送希望があるかなどを確認のうえ対応する。 ・昨年度に引き続きアンケートの申込フォームを作成したが、来場者への周知がうまく行き届かず、昨年度よりも少ない回答数であった。次年度は、より回答してもらう工夫に取り組む。 【総括】 ・初日が雨天であったが、来場者としては前年度並みに来ており、また、翌日も多くの方に来館いただくなど、一定のニーズを感じられるものであった。 ・定期利用者にも声掛けを行い、模擬店とフィナーレで協力をいただいたほか、昭和地区の民間事業者(湯舞音、飲食店)にも参加いただき、みんなのおまつりとしての意識付けを図るようにした。その結果、次年度も参加したいとの声をいただくなど、地域とのつながりをつくることができた。 ・(雨天の関係で3月に延期としたが、)地元出身アスリートと一緒に子ども向けのイベントを企画した結果、申込期限よりも早く定員に達するなど、ニーズの発掘ができた。また、総合運動場と連携・協力しあうことができ、今後もこの関係を維持しイベント開催をしていきたいと思う。

第36回平川公民館まつり実施報告書

開催日: 令和6年11月16日(土)・17日(日)

会 場: 平川交流センター(平川公民館)

来館者: 2, 409人(1日目 1, 492人、2日目 917人)

【展示の部】

No.	展	示	名	出品数等	備 考	
1	1階多目的室		短歌	93点	さわらび短歌会	12点
			書道		平川書道サークル	15点
			和風		伝統工芸保存会	8点
			篠笛		篠笛の会	20点
			書道		一般	8点
			写真		一般	12点
			折紙		一般	15点
			活動紹介		NPO法人たけのこ	2点
			活動紹介		まちづくり協議会準備委員会	1点
	2	2階視聴覚室		子ども作品展	189点	吉野田保育所
中川幼稚園			42点			
中川小学校			55点			
平川中学校			53点			
こども館・ファミリーサポートセンター			2点			
3	ロビー等		活動紹介	6面	中富ふれすぽクラブ	1面
			活動紹介		平川公民館(壁・パネル等)	5面
合 計				288点		

【催し物の部】

No.	催し物名	販売・参加者数等実績	備考	
1	おまつり広場	5,273個	JAきみつ袖ヶ浦女性部(太巻きずし、野菜販売、加工品販売)	307個
			どんどんやきそばつるおか(焼きそば、いか焼き他)	1,100個
			青少年相談員(フランクフルト、綿あめ、焼き鳥他)	2,295個
			袖ヶ浦市商工会女性部(スーパーボールすくい、チョコバナナ、糸引きあめ、輪投げ)	700個
			96キッチン(おにぎり、おでん他)	407個
			八天堂きさらづ(くりーむパン)	64個
			のざと菓子屋	130個
			亜Lo波(わらび餅ドリンク)	110個
			シルバー人材派遣センター(花ポット)	160個
2	喫茶コーナー	180個	社会教育推進員(ケーキ、飲み物) 180個	
3	芸能発表会	110人	平川ハワイアンフラサークル	10人
			あじさいカラオケ	3人
			養生功倶楽部	7人
			なかよし歌仲間	3人
			さくらの会	10人
			平川中学校吹奏楽部	9人
			中川小学校合唱部	68人
4	演奏発表	12人	蔵波台ギターアンサンブル	
5	演奏発表	110人	袖ヶ浦市ジュニアオーケストラ	
6	体験会	147人	みんなでスポーツ！ポッチャ＆モルック	80人
			作って遊ぼう！とべとベジャイロ！	67人
7	講習会	233人	ペットボトルであそぼう！	32人
			よつばのクローバーしおりづくり	58人
			新聞ちぎり絵でクリスマスカード	29人
			竹とんぼづくり	114人
8	シャボン玉作り	60人	井上社会教育推進員	
9	えほんのひろば	31人	平川図書館	
10	紙のお花屋さん	51人	平川図書館	
11	囲碁大会	12人	平川囲碁同好会	
12	健康体力測定会	135人	平川地区地域包括支援センター	
13	無料マッサージコーナー	85人	(1日目)イトー鍼灸整骨院	
		56人	(2日目)イトー鍼灸整骨院	
14	フワフワガウラ	360人	(1日目)ガウラネットワーク	
		194人	(2日目)ガウラネットワーク	
15	消防車両展示	207人	袖ヶ浦市消防本部	
16	バス乗車体験	270人	日東交通(株)	
17	キッズネイル等	61人	メナード化粧品	
18	キーワードラリー	83人	(1日目)平川公民館	
		108人	(2日目)平川公民館	
合計(販売個数)		5,453個		
合計(参加人数)		2,217人		

第36回平川公民館まつり反省事項

	実行委員の意見等
展示の部	・展示ボードの枚数が適切だった。 ・宣伝や、当日の観覧の動線の工夫があってもいかなと思います。 例えば平岡は、展示会場は2階でしたが、リメイクなどの体験も展示の部屋で行い、人が流れる傾向にあると思いました。展示場所と体験講座の場所の工夫もありかなと思いました。 ・多目的室から笛の音が流れてとても良かったです。 ・ご来場者の方が「孫の展示品を見にきました」ととても嬉しそうな笑顔でした。 ・風のコーナーは、もっと広くして欲しいです。 ・よかった点:土足のまま出入りできること。キーワードラリー。 ・年々展示コーナーは、サークルの減少で淋しくなります。 今年は篠笛、組みひも、ペーパーフラワーの参加があり、とても良かったと思います。 ・知っていただく方法として、時間を決め、館内放送でお客様に集まってもらって、実演していただければいいと思いました。
催し物の部 (おまつり広場)	・喫茶コーナーは、飲み物は何があるのか、また値段は？と聞かれることが多かった。 上部に表示はしてあったが、近くに寄ると目に入らないらしく、他のものと同じテーブルの位置にするとよい。 ・喫茶コーナーは、売れ行きの予測の使いにくい分野です。 シフォンケーキを復活させ、様子を見ていくという提案もあり、支持します。 ・数量限定で売り切れる量の販売(予測より少なめ)だと、購入者は、いつも売り切れるから早めに買いに行こうと思う方もいるかもしれないと思います。 ・おまつり広場2日目(日曜日)の来場者がとても少なかったのが残念です。 2日共におまつり広場を行うならば、何か工夫が必要ではないかと思います。 ・野菜類も「新鮮で安い」ということで、早い時間で完売したものがありません。
催し物の部 (講習会)	・初めての竹とんぼ教室だったが、多くの参加をいただき良かった。 物づくり教室は人が集まるなと思った。 ・竹とんぼ教室は雨天では外ではできないため、部屋を準備していただいていたので安心してできた。 ・ちぎり絵の来場者が、ほとんど小さなお子さんたちで、お母さんの興味で参加された方が多かった。 新聞をちぎること自体、小さなお子さんには、ちょっとハードルが高かったかなというのが感想です。 ・多くの親子の参加があり、楽しく工作し遊んでいてよかった。 ・会議室で実施しているものが、看板もなく、良くわからない。何をしているのかわからない。どこかわからない。
催し物の部 (芸能発表等)	・見てほしい内容であれば、やはりステージ上のパフォーマンスが良いのでは。 また、SJOとのコラボで何か(ダンス等)やっても面白いと思う。 ・子どもたちが練習を積み重ねてきた成果を、日頃お世話になっている地域の方々に披露することができ、子どもたちの糧となった。 ・今回も呼び出しの方がいたので助かりました。 ただ、予定時間になっても来ず、時間がずれ込んでいるのだとはわかっていても、出来れば一言連絡頂ければありがたかったかなと思いました。 ・昨年も思いましたが、芸能発表のお客様が少なく、せっかっくの発表がさみしく感じました。 カラオケの方たちもとても上手だし、それぞれ皆様素晴らしかったなので、もう少し、集客を考えたらよいと思います。 ・空手、吹き矢、何かスポーツ、お琴、尺八、三味線、笛、太鼓などや講演会・フリーマーケット・バザーなど、新しい出し物を望みます。 ・体育室でBGMをかけてほしい。
共通事項 (その他)	・小さい子どもがいる家族の参加者は多かったが、中高年が少なかった。 ・若い家族連れが多く見られた。 ・全体は人出も多くて盛況でよかったと感じました。 ・少ない予算の中で素晴らしい公民館まつりができたと思います。 役員、ボランティアの皆さんに感謝しています。 ・体育室も土足で入れて参加しやすいと思った。 ・休憩のベンチが、屋外にはあったが、体育室やその他になかった。 ・生け花、盆栽、お茶席の展示や催しをやってほしいです。 ・会場案内図を、現在地の印を入れて数ヶ所に貼り、パンフレットも置いておくと助かると思います。(保育室や子ども作品展示室がわかりづらかった様子。) ・公民館まつり終了のアナウンスだけだと周知されづらい感じがしたので、「蛍の光」等、終わりの曲を流すとわかりやすいと思います。
総括(良かった点、改善すべき点など)	
・特に1日目が大変にぎわい、今回は平川中学校吹奏楽部にも参加いただけてよかった。 ・ほとんどの登録サークルが、準備から当日、片付けのどこかで関わり、実行委員として協力いただけたことは良かった。 ・登録サークルだけでは、発表や展示が少なくなってしまう傾向にある。 篠笛や日本舞踊のように、平川交流センター外で活動されている団体にも協力を得て、よりにぎやかになるよう、また、新しい交流や刺激が生み出されるように図っていく必要がある。 ・館内の案内表示をもっとわかりやすくし、例えば体育室に飲食スペースを設けたり、展示会場でも講習会を行うなど、館内レイアウトや催しは、来年度の実行委員とよく協議し工夫したい。 ・各部門や全体を見て、いろいろご意見や反省点等をいただいたが、「こうだったらいい」ということを発信し続けてもらうことで、新たな形で協力いただける方々が出てくることもあるので、些細なことでも出してもらえることがありがたい。	

第37回長浦公民館まつり実施報告書

開催日：令和6年11月16日（土）・17日（日）

会 場：長浦交流センター、長浦おかのうえ図書館

来館者：5,007人

（1日目 2,859人、2日目 2,148人）

【展示の部】

場 所		展 示 内 容	
1 階	交流ロビー	袖ヶ浦市民が望む政策研究会	20点
		団体紹介 ファミリーサポートセンター・子ども館	2点
	多目的室	絵画サークル悠彩・悠彩2	45点
		絵画サークル心美	9点
		チャイルド・アート・サークル	18点
		押花額絵サークル	57点
		木遊会	51点
		長浦硬筆習字サークル	16点
		家庭倫理の会袖ヶ浦支部	19点
		都市整備課 住宅班	5点
2 階	展示ホール	長浦書友会	20点
		袖ヶ浦俳壇	8点
		木更津友の会	8点
	研修室1・2	子ども作品展	517点
		久保田保育所	86点
		長浦保育園	23点
		蔵波台さつき幼稚園	91点
		袖ヶ浦桜ヶ丘幼稚園	52点
		長浦小学校	38点
		蔵波小学校	110点
		長浦中学校	51点
		蔵波中学校	23点
		槇の実特別支援学校	43点
	会議室2	パッチワークはぎれクラブ	83点
廊下	長浦公民館主催事業展示	5点	
	自転車運転マナーポスター展	10点	
合 計			893点

【催し物の部】

場 所		催 し 物 名	参加者数等	備 考
屋外	前庭広場	オープニング（久保田太鼓保存会）	80人	
		模擬店	4,101個	【16日】 ガールスカウト第87団（バザー）110個 日常生活支援そでふれ（バザー）104個 手話ダンス「陽だまり」（たからさがし）158個 社会教育推進員（カップ麺、ジュース）213個 就労生活定着支援センターリーブ（パン、工芸品）131個 [17日] NAGAX（フランクフルト、ジュース、お茶、おもちゃ）499個 青少年相談員長浦支部（揚げパン）210個 社会教育推進員（お菓子釣り、カップ麺、ジュース）987個 地域デビュー講座（綿あめ）281個 キッチンカー（クレープ）100個 [両日] 序の口（サモサ、焼きそば、カレー）240個 ゆりの里（弁当、豚汁、果物販売）1068個
		消防車両展示	200人	
		サークル作品販売	326個	パッチワークはぎれクラブ96個 押花額絵サークル112個 絵画サークル悠彩25個 木更津友の会93個
1階	多目的ホール	サークル発表会	500人	
		蔵波中音楽部演奏会	150人	
		姉崎高校ダンス部ダンスパフォーマンス	150人	
		ちびっこ広場	100人	
	ロビー	型抜き	164人	
		活動紹介動画上映		
		ネイチャークラフト	94人	
		菓子工房リアン	679個	お菓子の販売
		木更津友の会	115個	お菓子の販売
		メモリーカフェながうら	196個	コーヒー、焼き芋
		オレンジカフェ	97杯	コーヒー
2階	和室	救急救命体験	30人	

おかのうえ図書館	3階視聴覚室	ミニコンサート	245人	がうら邦楽合奏団、長浦ジュニアお琴・尺八教室「ひまわり」、長浦マンドリンアンサンブル、コールわかば、袖ヶ浦混声合唱団、蔵波台ギターアンサンブル
	合 計		1,713人	各ブース等入場者
			5,514個	販売ブース売上数量

【協力者】

日にち	内容	人数	団体名
11月12日	会場準備	9人	絵画サークル悠彩、長浦硬筆習字サークル、長浦空手サークル、カントリーダンス長浦、公民館運営審議会
11月15日	駐車場準備（雨天で中止）	1人	絵画サークル悠彩
11月16日	総合案内、舞台係、誘導係	12人	いきいき健康体操真向法、さくら会、月下美人、袖ヶ浦レインボー、プチレインボー、たんぽぽ吟詠会、白ゆり会、苔洲流吟詠会、和太鼓長浦
11月17日	総合案内	5人	長浦硬筆習字サークル、絵画サークル悠彩、長浦空手サークル、寿扇会
11月18日	会場片付	12人	長浦空手サークル、カントリーダンス長浦、蔵波クラブ、木遊会、市民が望む政策研究会、公民館運営審議会

第37回長浦公民館まつり反省事項

実行委員会議での意見等

共通事項	・一斉清掃や臨スポフェスタなどの市の行事と重複しないようにしてほしい。 ・11月2週目に開催していたがアクアラインマラソンにより3週目の開催となった。来年度、2週目に一斉清掃が予定されており、難しいと思うが一斉清掃の日程を変更するよう交渉してほしい。 ・去年の課題に対して対応したことは、口頭での報告ではなく資料に示してほしい。
展示の部	・子ども作品展の会場は、通路が狭くパネルによる圧迫感があった。
催物の部（発表）	・サークル発表会では、時間通り会場の設定ができてよかったが、社交ダンスでフォーメーションを行ったが、ブルーシートに躓いて転倒しそうになった。シートは必要か。また、観客の移動を含めシートを敷く範囲を事前に相談したい。 ・サークル発表会でリハーサルを行う場所がない。 ・発表の合間で着替えを行うため、一時的に控室で出番待ちをしていた男性に退出いただくなど協力をいただいた。
（模）催物の部（擬店）	・作品販売の場所が狭く、1団体1テーブルを希望する。 ・模擬店の品物が去年に比べて多かったようで良かった。

総括（良かった点、改善すべき点など）

（良かった点） ・準備から当日の運営、片付に至るまで、サークルへ協力を依頼した。協力団体は、去年の10団体から18団体に増え、39人の協力をいただくことができた。 ・アンケートでは、「日ごろ利用している公民館、多くの方々が関わり合って地域に根ざしているのですね。お互いの交流の場としてもこれからも続けてくださることを望みます。」「作品が多く、皆様の努力の結果を感じられました。」等の意見から、公民館まつりの趣旨が少しずつではあるが浸透してきていることを実感することができた。 ・サークル等の協力による総合案内を設置するとともに、事務室内に職員を常駐させることで不測の事態への対応をとることができる体制をとった。（特に問題となる事案は発生しなかった。） （改善すべき点） ・地域内のスーパーやコンビニなどにポスターを掲示してもらうなど、PRの充実を図りたい。
--

第38回 根形公民館まつり実施報告書

開催日:令和6年11月2日(土)、3日(日)

会 場:根形交流センター

来場者数:2, 015人

(11/2日 1,005人 11/3日 1,010人)

【展示の部】

No.	会 場		展 示 名	出品 点数	内 容 (団 体 名 等)			
1	1 階	ロビー	子ども作品展	128点	花まる絵画教室			16
					根形保育所	76	根形小学校 (絵画)	36
2			篠笛展示	10点	篠笛の会			10
3			ファミリーサポートセンター紹介	1点	ファミリーサポートセンター			1
4			国際交流協会紹介	1点	国際交流協会			1
5	2 階	廊下	子ども作品展	136点	根形小学校 (書道・硬筆)	36	根形中学校 (工作、調べる学習)	100
6			上総掘りPR	1点	上総掘り保存会			1
7			ミニチュア作品展示	1点	袖ヶ浦市シニアクラブ			1
8		視聴覚室	陶芸作品展	279点	陶芸サークル 彩の会	23	陶芸サークル窯	16
					陶芸サークル 垂々土	20	陶芸サークル 土楽	26
					陶芸サークル椿	15	陶芸サークル形	42
					陶芸サークル 土喜	18	陶芸サークル 陶楽	30
					陶芸サークル四 季	22	陶芸教室	27
					根形小学校 (ねこまろ)	34	根形交流セン ター	6
9		書道作品展	22点	根形書友会	6	望陀書友会	16	
10		和風展示	30点	袖ヶ浦市和風保存会			30	
11		会議室	子ども絵画教室作品展	25点	子ども絵画教室			25
12		講義 研修室	成人絵画作品展	55点	成人絵画教室	16	快心	8
					サークル悠	8	イーゼル	14
					パレット	9		
合 計				689点	昨年度 698 点			9点減

【催し物の部】

No.	催 し 物 名	参加者数等	備 考			
1	おまつり広場	136人	青少年相談員	35人	販売数	2, 000
			袖ヶ浦高校生	6人		200
			ふる里学舎	6人		1, 152
			ゆりの里	5人		249
			焼きそば	4人		200
			根形直売会	3人		250
			青果販売	1人		70
			和風	12人		50
			N E S P O	10人		300
			あすみ堂	4人		120
			陶芸バザー	50人		450
2	まつり来館者	2, 015人	来場者 2日：1, 005人、3日：1, 010人			2, 015人
3	出会いの広場	12人	飲み物	販売数	178	
4	家族でトライ	40人	参加者数			40人
5	芸能音楽発表会	213人	出演者数（10団体）			213人
6	油絵体験会	21人	講師：伊藤 景子（成人絵画教室講師）			21人
7	親子陶芸教室	22人	講師：陶芸サークル陶			22人
8	講習会「凧づくり」	70人	講師：袖ヶ浦市凧保存会			70人
10	テニス教室	70人	講師：N E S U P O			70人
11	講習会「木工・石膏手形」	65人	講師：千葉土建かずさ支部			65人
12	オープニング（S. J. O）	30人	音楽発表			30人
13	エンディング（和太鼓長浦）	8人	和太鼓発表			8人
16	袖ヶ浦市消防本部啓発	8人	消防車展示、広報物資配布			8人
17	シルバー人材センター	4人	啓発物資配布等			4人
18	図書室	77人	リサイクル市・読み聞かせ（スタッフ含む）			77人
合 計		2, 791人				

第38回根形公民館まつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	・雨天により、例年来場者駐車場として使っていた野外グラウンドが泥濘したため、来場者の車数台にスタックが起きたほか、2日間来場者駐車場として野外グラウンドを使用することができなかった。今回は、郷土博物館の駐車場を借用し対応したが、次年度以降、雨天が予想される際はグラウンドの代用地を用意したい。 ・多目的ホールに足ふき用のマットを敷くなど泥汚れへの対応は行ったが、傘置きが不足し、他館より傘用のビニール袋を借用したため、雨天時の対策として事前に用意しておくべきであった。
展示の部	・作品点数としては、登録サークルの減少などにより昨年度よりも減数した。 ・視聴覚室は土足禁止としたが、下足が散乱することはなく、来館者も熱心に各作品を鑑賞していた。 ・市美術展のスケジュールが近く、片付けの際に設置パネルを流用し、作業を軽減することができた。翌年度以降も可能であれば同様のスケジュールで行いたい。
(おまつり広場) 催し物の部	・1日目は雨天のためテントを張った屋根付きの食事スペースを設置したものの、来場者の食事スペースが不足していたので、今後雨天開催をする際は考慮したい。その他、雨天時では野外に出る来館者が少なくなるため、模擬店へ誘導する工夫をしたい。 ・雨天のため急遽出店を辞退する団体が多く、内容の変更を行うスペースがあったため、来年度以降は雨天時に辞退する判断を事前に連絡いただくよう依頼する。
催し物の部 (講習会他)	・一部募集定員を満たなかった講習会があったが、さまざまな講座を実施し、参加者も多く盛況であった。 ・駐車場を郷土博物館としたため、会場と距離があることから時間指定の講習などに遅れてしまう参加者が見られた。予約を把握している参加者については事前に連絡をしたい。

総括(良かった点、改善すべき点など)
総じて雨天による影響が大きく、特に駐車場については雨天時も使用可能と判断していたため大きく予定を変更することとなった。ただし、代用で使用可能な駐車場候補地については会場と距離が離れているため、次回以降雨天開催が予想される場合は対策を講じる必要がある。また、雨による会場レイアウトの変更など駐車場以外にも問題点があったため、今回の開催結果を踏まえ雨天時用の対応方法を検討したい。 芸能音楽発表会や各団体の展示品等を見に来館する市民も多く、公民館まつりの趣旨である各団体の学習成果の発表機会や地域の交流の場を作ることができた。 昨年度の反省点として挙げられていた館内案内図について、今年度は新しく作成し、来場者への会場案内を分かりやすくした。 当日のアンケートでは苦情等の意見はなく、すべて好意的な意見であった。

12/10開催の実行委員会議により内容変更の可能性あり。

第17回平岡公民館文化・スポーツまつり 実施報告書

実施日：令和6年10月27日（グラウンドゴルフ大会）

令和6年11月2日・3日

【展示の部】

No.	会 場		展示名	出品点数	備 考		
1	1階	正面玄関	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座制作作品展示	2	お子さんと一緒に！健康な心と体づくり講座生		
2		ロビー	サークル紹介	15	掲示物		
3			名幸ヶ丘の会活動紹介	1	掲示物		
4			いきいきサポート活動紹介	9	掲示物		
5			凧展	30	伝統工芸保存会		
6	2階	通路	平岡公民館主催講座紹介	8	掲示物		
7			絵手紙	21	手塚 八重子、わくわく女性倶楽部講座生		
8		会議室	手工芸	92	リメイク工房	41	
					古里の仲間たち	51	
9			絵画・工作	35	柊の郷	35	
10		研修室	子ども作品展	261	平川保育所(絵画・工作)		62
					平岡小学校(絵画・工作)		48
					平岡小学校(書写)		48
					平岡放課後児童クラブ(絵画・工作)		50
平川中学校(美術作品)					53		
11							
12	書道	3	一般				
13	写真	8					
合 計				485	(令和5年度463点)		

第17回平岡公民館文化・スポーツまつり反省事項

	実行委員会議での意見等
共通事項	・2日目(11/2)が雨天であったため、一部、イベント内容を変更して実施したが、変更した内容を随時、受付近くに設置したボードに表示し、周知していたことは良かった。合わせてイベント情報のチラシを貼りだしてあったので、わかりやすかった。 ・まつりを通して、子どもたちが楽しめるイベントが数多く、また、地域の方々によるイベントもたくさんあったので、より楽しめる内容となった。 ・雨天時の開催の経験があまりなかったことから、出入口への吸水マット等の設置や駐車場の砂入れ等の対応等の準備ができていなかった。また、雨で館内に入る人の流れが読めなかったため、入館者数のカウント位置をあらかじめ増やしておいた方が良かった。 ・飲食スペースは外に用意してあったが、3日目(11/3)は日差しが強く、利用者が少なかった。今後も館内で飲食や休憩できるスペースがあった方がよい。
展示の部	・前回は、子ども作品展の出展数が少なかったが、平川中学校の生徒による作品の出展が増え、見に来てくれた方も増えていたようだ。 ・1階ロビーで風の展示を行ったが、すぐ近くでワークショップを実施していたため、展示品を見るスペースがとれなかった。ワークショップの机の位置を配慮してほしい。
催し物の部 (おまつり広場)	・キッチンカーの出店があって良かった。食べ物の出店が多いと、足を運びやすいのではないかと考える。 ・雨のため模擬店の売り上げ個数は若干減ったが、例年どおり外での販売ができて良かった。 ・子ども向けのイベントについては、フワフワガウラは中止、ガウラ&ソデリーフフォトショット及びキッズコーナーは場所を変更して実施した。雨天による場所の確保を考えると、現状のイベント数及び内容で限界だと考える。
催し物の部 (講習会他)	・各講座の案内(チラシの配付や製作する作品の実物を展示する等)を受付で行ったことで、多くの方に参加していただくことができた。 ・講習会については、どれも参加者が多く盛況であった。 ・初参加のヒップホップダンスは、観覧者との交流もあり、とても評判が良かった。
発表の部	・サークル発表会では、今回も「体験会」を実施していただいた。会場が盛り上がり、参加者、主催者ともに楽しく活動ができた。体験者の中には、サークルの加入を希望する方がおり、サークルの活性化や会員の増加につながる機会となった。 ・オープニングは、保育所の子どもたちの発表からスタートするのが良いのではないかと(子どもたちの待機場所もなく、ホールの中で静かにしていることが難しいため)。
スポーツの部	・2日目は、雨天で中止や参加者が少なくなってしまったスポーツもあったが、3日目は好天に恵まれサッカー体験等は大盛況だった。 ・グラウンドゴルフ大会を1週前に開催した。まつり当日の混雑や運営面を考慮すると先に開催したことは良かったが、まつりの感じがなかった。また、2週連続となることから、名幸ヶ丘ふれあいクラブの役員の負担が大きい。

総括(良かった点、改善すべき点など)

- ・子ども向けのイベントが多かったので、親子で来館される方々が多く、結果、一層の賑わいに繋がった。
- ・「体験」を重視した数多くの催し物等を実施することで、来館者の方々にいろいろな体験をしていただき、まつりのテーマ「ひろげよう 育てよう 地域文化とスポーツの和～来て、見て、一緒に楽しもう！～」にふさわしいイベントを開催することができた。
- ・三箇太鼓保存会による「御神楽」という地域に伝わる素晴らしい神事を見せていただくことができ、多くの方に地域文化を発信する機会となった。
- ・今回のまつりでは、様々な場面で「交流」が生まれていた。発表者と観客との交流、体験イベントでの交流、まつりに来られた地域住民同士の交流などである。このまつりが地域の方が交流の場になっていると感じられる場面であった。
- ・雨天のため、平岡交流センターの施設内で入場者のカウントを行ったが、入り口が複数あるため、入場者のカウントが難しかった。また、カウント業務の引継ぎがうまくいかないことがあった。
- ・受付でアンケート用紙を配布したが、回収率が低かった。
- ・スポーツイベントは3日間にわたり開催されたが、実施団体の負担にならないよう、内容を見直す必要がある。

市民会館・公民館まつりの実施風景

● 市民会館



音楽の広場(袖ヶ浦高校吹奏楽部)



開館50周年記念展示の様子



ミニ手話教室



フィナーレ(みんなで大合唱)

● 平川公民館



おまつり広場



学校等作品展示



講習会(新聞ちぎり絵でクリスマスカード)



みんなでスポーツ! ボッチャ&モルック体験会

市民会館・公民館まつりの実施風景

● 長浦公民館



オープニング(久保田太鼓保存会)



模擬店(地域人材育成講座)



ミニコンサート(長浦ジュニアお琴・尺八教室)



姉崎高校ダンス部(いっしょに踊ろう!)

● 根形公民館



油絵体験会



芸能音楽発表会(かずさシニアアンサンブル)



消防車両展示



作品展示(根形中学生)

市民会館・公民館まつりの実施風景

● 平岡公民館



1階ロビーの様子



平岡小学校 合唱



ヒップホップダンス



三箇太鼓保存会御神楽



モルック体験



子ども作品展

5 報告・連絡（4）各種事業の実施結果について

○第37回袖ヶ浦美術展（生涯学習課文化振興班）

日 時：令和6年11月13日（水）～11月24日（日）（会期12日間）

会 場：根形交流センター

多目的ホール（絵画・書道）、視聴覚室（工芸）、講義研修室（写真）

出品数：合計 139 点（前回比 ▲ 14）

絵画 39 点（前回比 ▲ 11）

書道 34 点（前回比 ▲ 3）

工芸 39 点（前回比 +3）

写真 27 点（前回比 ▲ 3）

参加者数：2,289 人（前回比▲469）

千葉県

令和6年度版

社会教育委員の心得

社会教育委員の心得

社会教育委員としてどのようなことを心得ているとよいでしょうか？



1. 地域の実情に詳しくなりましょう。
2. 地域の施設や社会教育事業を見て、住民の声に耳を傾けましょう。
3. 地域づくり・まちづくりの活動、NPOやボランティア団体の活動に参加してみましょう。
4. 研修会に参加して、ネットワークを広げましょう。
5. 社会教育委員同士で情報交換をしましょう。
6. 行政と協力して、地域の課題と向き合いましょう。



社会教育委員の職務

社会教育委員にはどのような職務があるのでしょうか？

- 職務① 社会教育に関する諸計画を立案すること
- 職務② 教育委員会に対して意見を述べること
- 職務③ 意見を述べるために必要な研究調査を行うこと
- 職務④ 青少年教育に関する助言指導をすること（市町村）



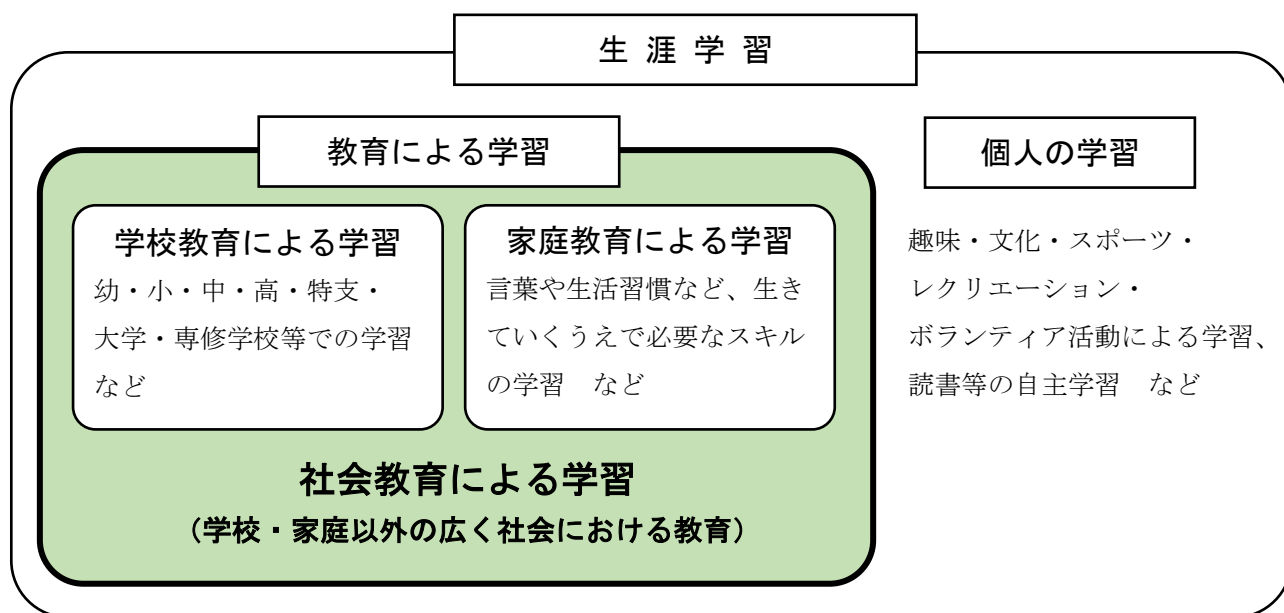
社会教育とは？

そもそも社会教育とはどのような内容なのでしょうか？



社会教育は、学校教育・家庭教育以外の、広く社会における教育で、生涯学習社会実現の中核を担うものです。

(例) 公民館等の公共施設による講座・教室、博物館等の展示会、カルチャースクール等の民間教育機関による講座・教室、NPO等民間団体による講座・イベント、通信教育、企業内教育、大学公開講座等による学習 など



社会教育委員に関する組織

- ・ 全国社会教育委員連合
- ・ 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会

代表者（会長）が参加

千葉県社会教育委員連絡協議会

【理 事】各地区の社会教育委員の代表等
【事務局】千葉県教育庁生涯学習課内

代表者（理事長等）が参加

各地区社会教育委員連絡協議会等

【理 事】各市町村の社会教育委員の代表
【事務局】担当市町村社会教育委員担当課内

代表者が参加

各市町村社会教育委員の会議

【理 事】各市町村の社会教育委員
【事務局】市町村社会教育委員担当課内

県が実施する研修

- 地域社会教育指導者研修会
令和6年7月19日（金）※県代議員会と同日
県総合教育センター（千葉市）
 - 生涯学習実践研修会
令和6年12月5日（木）※県振興大会と同日
県総合教育センター（千葉市）
 - 千葉県生涯学習・社会教育実践研究交流会
令和7年2月27日（木）
さわやかちば県民プラザ（柏市）
- ※参加申込については、各研修会の実施要項に従ってください。

学びを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりに中核的な役割をはたす、「社会教育士」の称号取得もおすすめです。